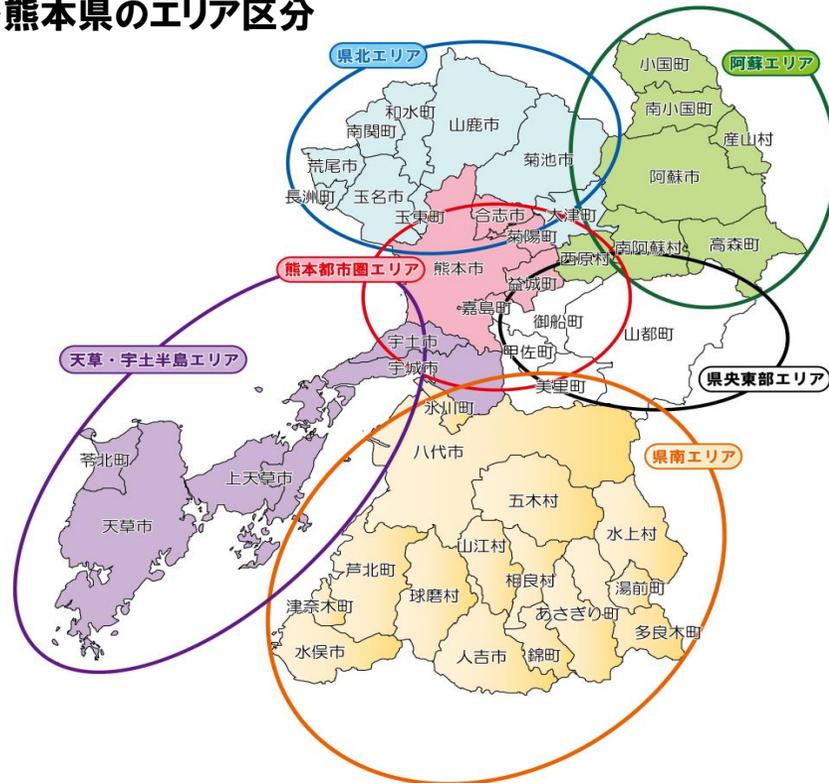


令和5年度 第2回 熊本県交通渋滞対策協議会

◆熊本県のエリア区分



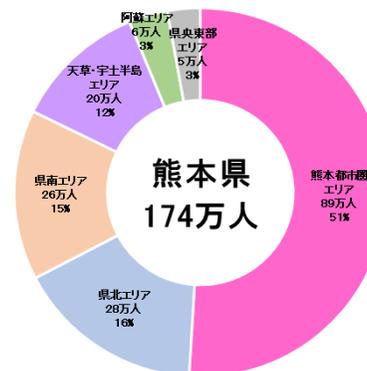
本会議の目的

- ① 主要渋滞箇所のフォローアップ結果の確認・協議
- ② 渋滞対策実施箇所の整備効果の確認
- ③ 渋滞対策方針の確認・協議
- ④ 今後の進め方の確認

目次

1. これまでの検討経緯	1
2. 今年度までに道路整備が完了した箇所の効果検証(速報)及び紹介	3
3. 渋滞無の定義検討について	8
4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策	17
5. 熊本西環状道路を活用したルートマネジメント施策について	39
6. 今後の進め方について	41
7. 話題提供	42

【参考】熊本県内のエリア別人口



令和6年2月29日(木)

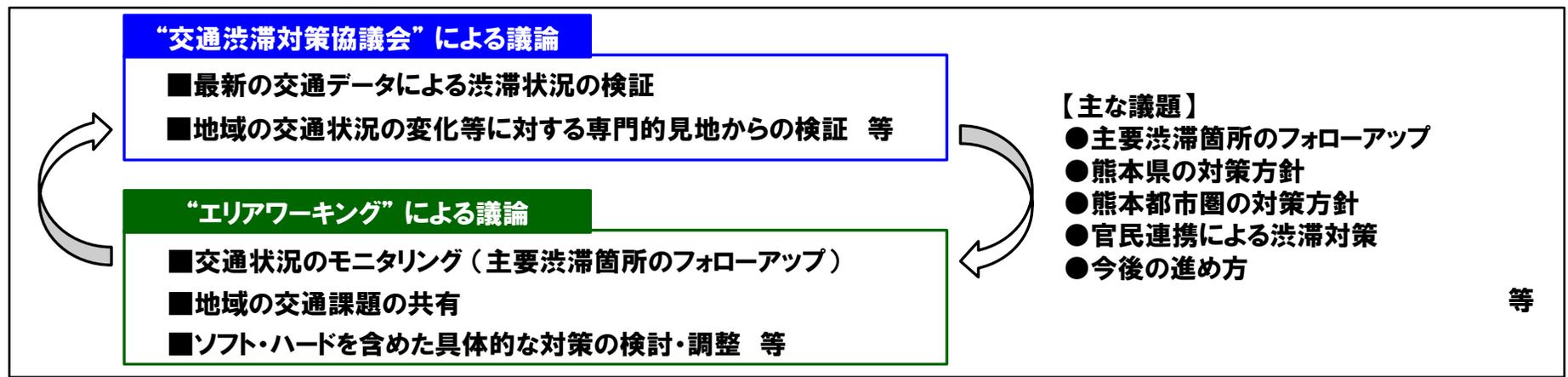
1. これまでの検討経緯

(1) これまでの経緯

平成24年度

主要渋滞箇所の選定・公表 (H25.1)

平成27年度～令和4年度



令和5年度(今年度)



- 第1回熊本都市圏エリアワーキング (R5.8.25)**
 - TSMC周辺の渋滞対策
 - 熊本西環状道路を活用したソフト施策
- 第1回熊本県交通渋滞対策協議会 (R5.9.6)**
 - 主要渋滞箇所のフォローアップ/主要渋滞箇所の解除フロー再検討/熊本県の対策方針/熊本都市圏の対策方針/熊本西環状道路を活用したルートマネジメント施策について/半導体工場進出に伴う渋滞対策/官民連携による渋滞対策/今後の進め方
- 第2回熊本都市圏エリアワーキング (R6.1.22)**
 - TSMC周辺の渋滞対策
 - 渋滞無の定義検討



第2回 熊本県交通渋滞対策協議会 (R6.2.29)

1. これまでの検討経緯

(2) 主要渋滞箇所の解除状況

○熊本県内の主要渋滞箇所は平成25年1月に309箇所が選定・公表され、バイパス整備及び交差点改良や周辺の交通状況変化等により渋滞が解消したため、令和5年9月までに26箇所を解除した。

▼熊本県内の主要渋滞箇所

主要渋滞箇所数		集約区間数	箇所数
現状	283箇所	60区間 (213箇所)	70箇所
当初	309箇所	64区間 (226箇所)	83箇所

箇所：単独で主要渋滞箇所を形成
 区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

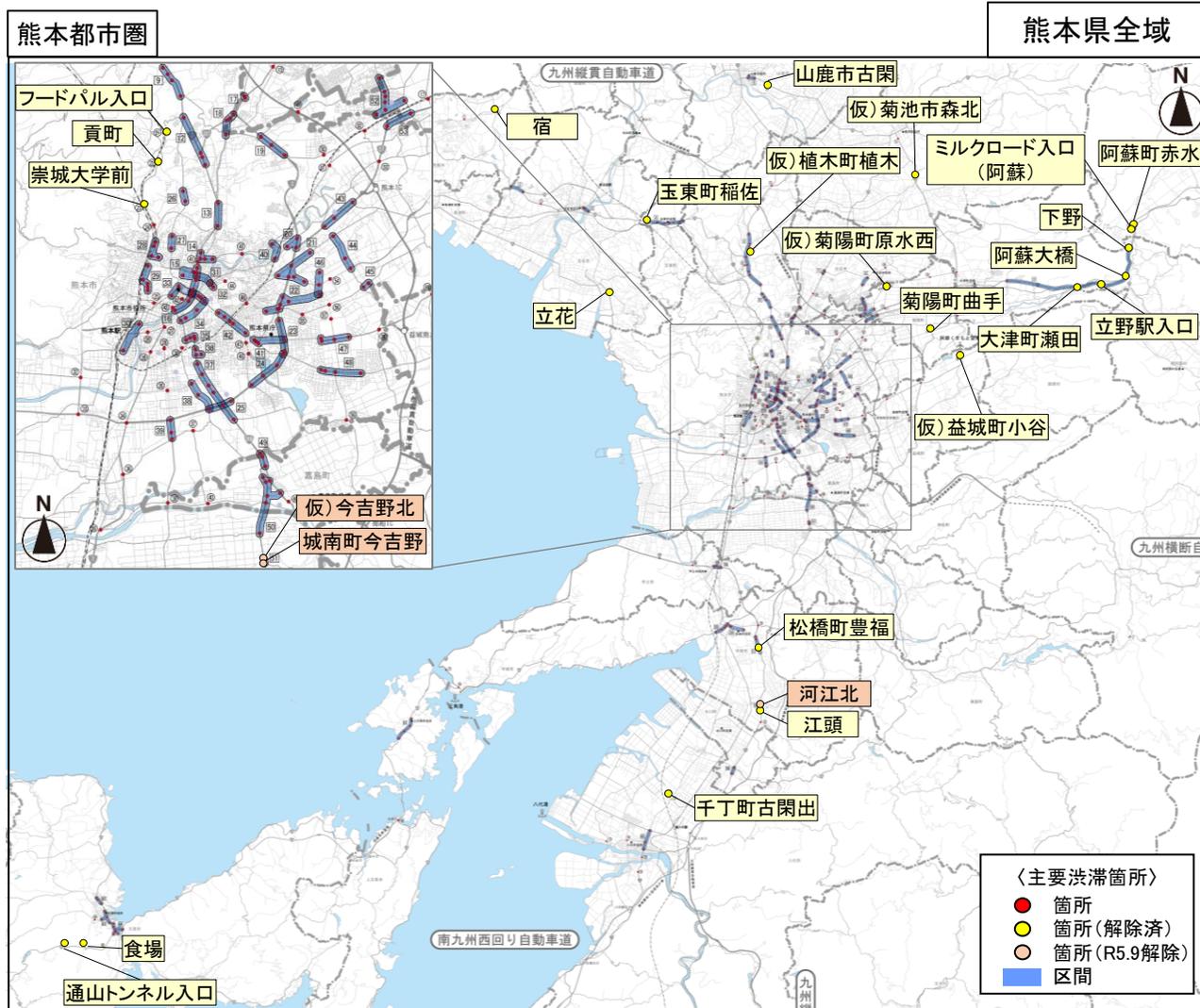
▼主要渋滞箇所(一般道)の選定基準

曜日・時間帯	選定基準
平日 朝 (7時~9時)	平均速度20km/h未満 ※いずれか一方でも該当する箇所
平日 夕 (17時~19時)	
休日 昼 (7時~19時)	

▼主要渋滞箇所既解除箇所(26箇所)

交差点名	市町村	解除年度	交差点名	市町村	解除年度
仮)菊陽町原水西	菊陽町	H29	食場	天草市	R1
菊陽町曲手	菊陽町	H29	通山トンネル入口	天草市	R1
仮)益城町小谷	益城町	H29	立花	玉名市	R2
山鹿市古閑	山鹿市	H29	仮)植木町植木	熊本市	R3
千丁町古閑出	八代市	H29	阿蘇町赤水	阿蘇市	R4
フードバル入口	熊本市	H30	ミルクロード入口(阿蘇)	阿蘇市	R4
玉東町稲佐	玉東町	R1	下野	南阿蘇村	R4
江頭	宇城市	R1	阿蘇大橋	南阿蘇村	R4
松橋町豊福	宇城市	R1	立野駅入口	南阿蘇村	R4
仮)菊池市森北	菊池市	R1	大津町瀬田	大津町	R4
崇城大学前	熊本市	R1	河江北	宇城市	R5
貢町	熊本市	R1	城南町今吉野	熊本市	R5
宿	荒尾市	R1	仮)今吉野北	熊本市	R5

▼熊本県内の主要渋滞箇所(位置図)



※仮)益城町小谷交差点、山鹿市古閑交差点、千丁町古閑出交差点、食場交差点、通山トンネル交差点は主要渋滞箇所選定基準クリア箇所として主要渋滞箇所から解除。

2. 今年度までに道路整備が完了した箇所の効果検証(速報)及び紹介

(1) 次回以降フォローアップを実施する箇所

【熊本県:国道324号本渡道路(熊本天草幹線道路)】

○令和5年2月25日に熊本天草幹線道路の一部を構成する国道324号本渡道路(延長1.3km)が開通。
 ○来年度以降、周辺路線にある主要渋滞箇所の混雑緩和状況をモニタリングする。

●事業概要

《諸元等》

開 通 日 : 令 和 5 年 2 月 2 5 日
 事 業 区 間 : 熊本県天草市港町あまくさし みなとまち～熊本県天草市志柿町あまくさし しきまち
 全体事業費 : 203億円
 延 長 : 1.3km

《路線位置図》



●当該区間の開通状況



2. 今年度までに道路整備が完了した箇所の効果検証(速報)及び紹介

(1) 次回以降フォローアップを実施する箇所

【熊本県:国道324号本渡道路(熊本天草幹線道路)】

- 国道324号本渡道路の開通前後で速度分析したところ、国道324号瀬戸大橋区間を中心に朝ピーク時に発生していた速度低下が改善していることが確認される。
- 引き続き周辺路線にある主要渋滞箇所の混雑緩和状況をモニタリングし、来年度渋滞協議会において主要渋滞箇所解除検討を含めたフォローアップを行う予定。

●朝ピーク時間帯における旅行速度変化

《開通前(R4.10)》

本渡道路(開通前)



瀬戸大橋に
交通が集中し渋滞

《開通後(R5.10)》

R5.2月 本渡道路開通



渡河部の交通が分散し
渋滞が解消

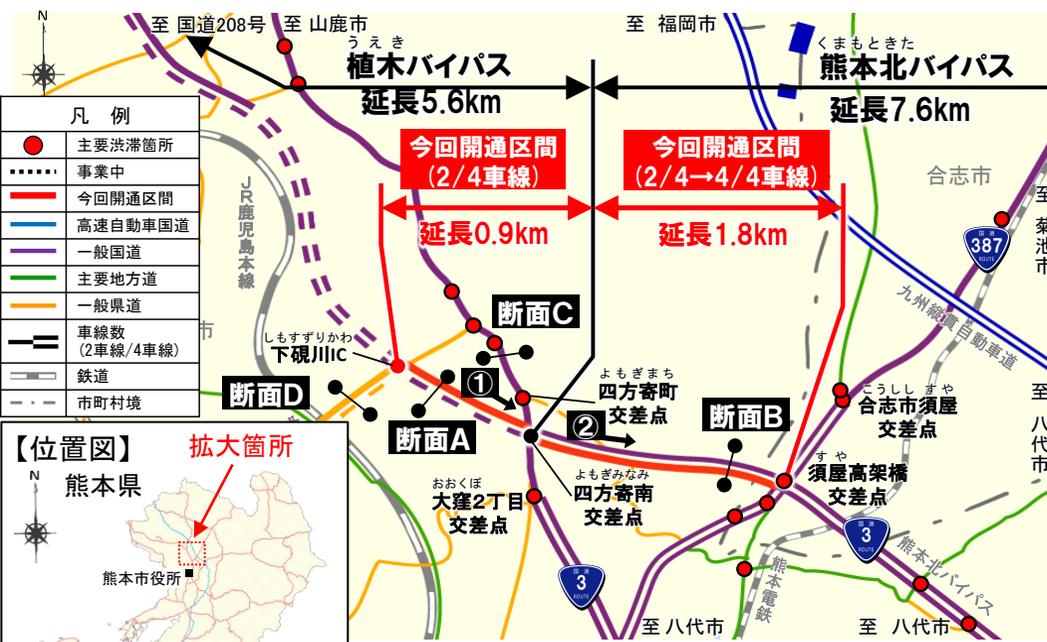
2. 今年度までに道路整備が完了した箇所の効果検証(速報)及び紹介

(1) 次回以降フォローアップを実施する箇所

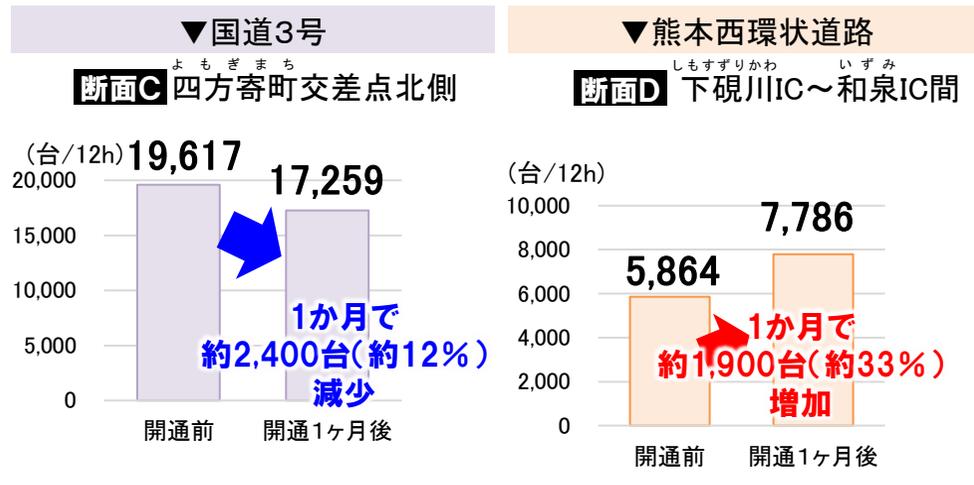
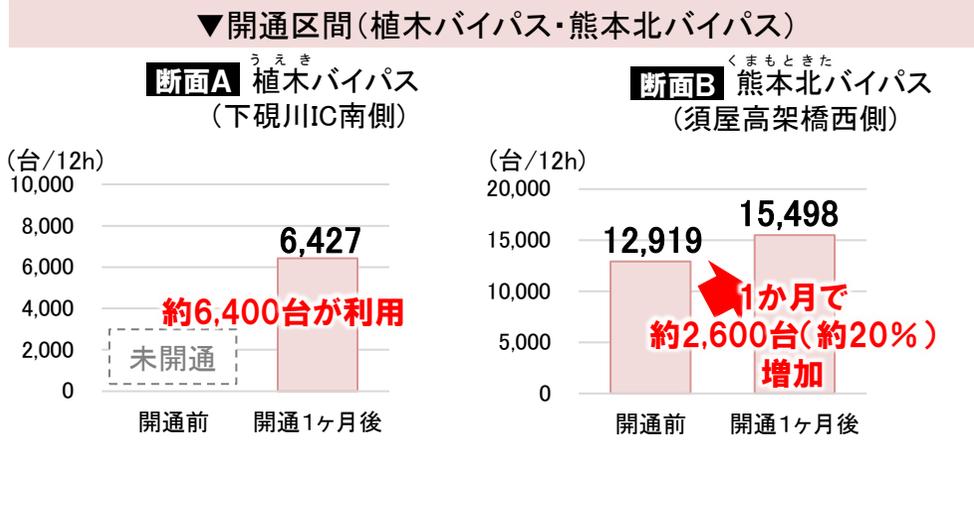
【熊本河川国道事務所:国道3号植木バイパス/熊本北バイパス4車線化】

○令和5年2月3日に国道3号植木バイパスの一部区間、及び熊本北バイパスが開通。開通1ヶ月後には、現道の交通量が減少する等の開通効果を確認しており、今後周辺の主要渋滞箇所の混雑緩和状況をモニタリングする。

●事業概要



●開通後の交通量



※出典: 国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所記者発表資料

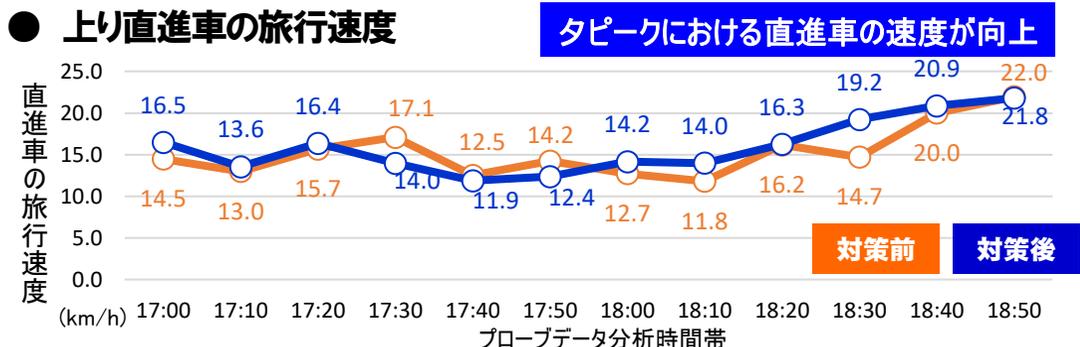
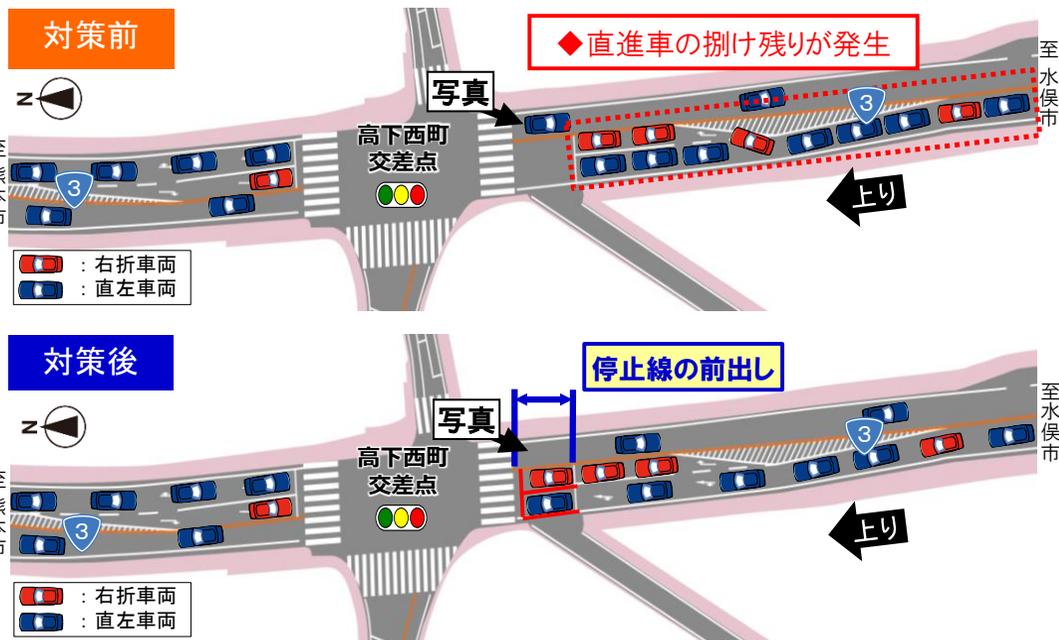
2. 今年度までに道路整備が完了した箇所の効果検証(速報)及び紹介

(1) 次回以降フォローアップを実施する箇所

【熊本河川国道事務所:国道3号高下西町(R5.2月完了)】

- 国道3号高下西町交差点は上り(水俣市から熊本市方面)流入部で直進車が多く、渋滞が発生しているため、**停止線の前出し**をR5.2月に実施。
- 開通前後の直進車の旅行速度を分析すると混雑するタピーク時間帯の速度が向上していることが確認され、引き続き**今後混雑緩和状況をモニタリング**する。

《位置図》



2. 今年度までに道路整備が完了した箇所の効果検証(速報)及び紹介

(1) 次回以降フォローアップを実施する箇所

【熊本河川国道事務所 国道3号夕葉橋付近(R5.12月完了)】

○国道3号夕葉橋付近(夕葉橋南側)は水俣市から熊本市方面へ向かう右折車により後続車の直進阻害が発生。
 ○現道用地内で右折車線を設置することで後続車阻害を解消し、周辺主要渋滞箇所の混雑緩和が期待できる。

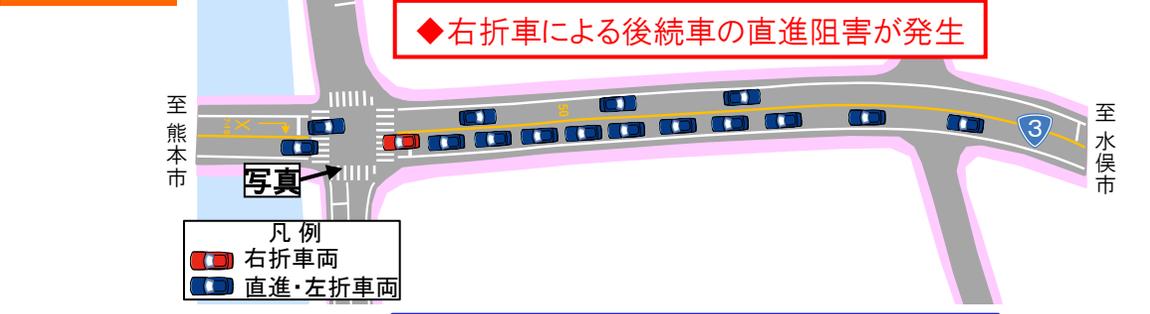
≪広域図≫



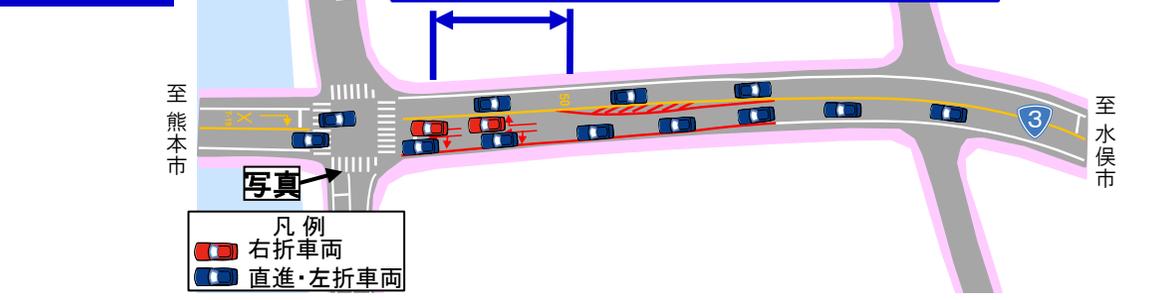
≪位置図≫



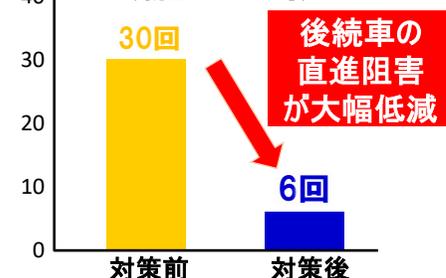
対策前



対策後



● 右折車による後続車の直進阻害 (朝ピーク7-9時)



● 対策前後の現地状況



出典: 現地調査結果 【対策前】R5.11.30(木) 【対策後】R6.2.14(水)

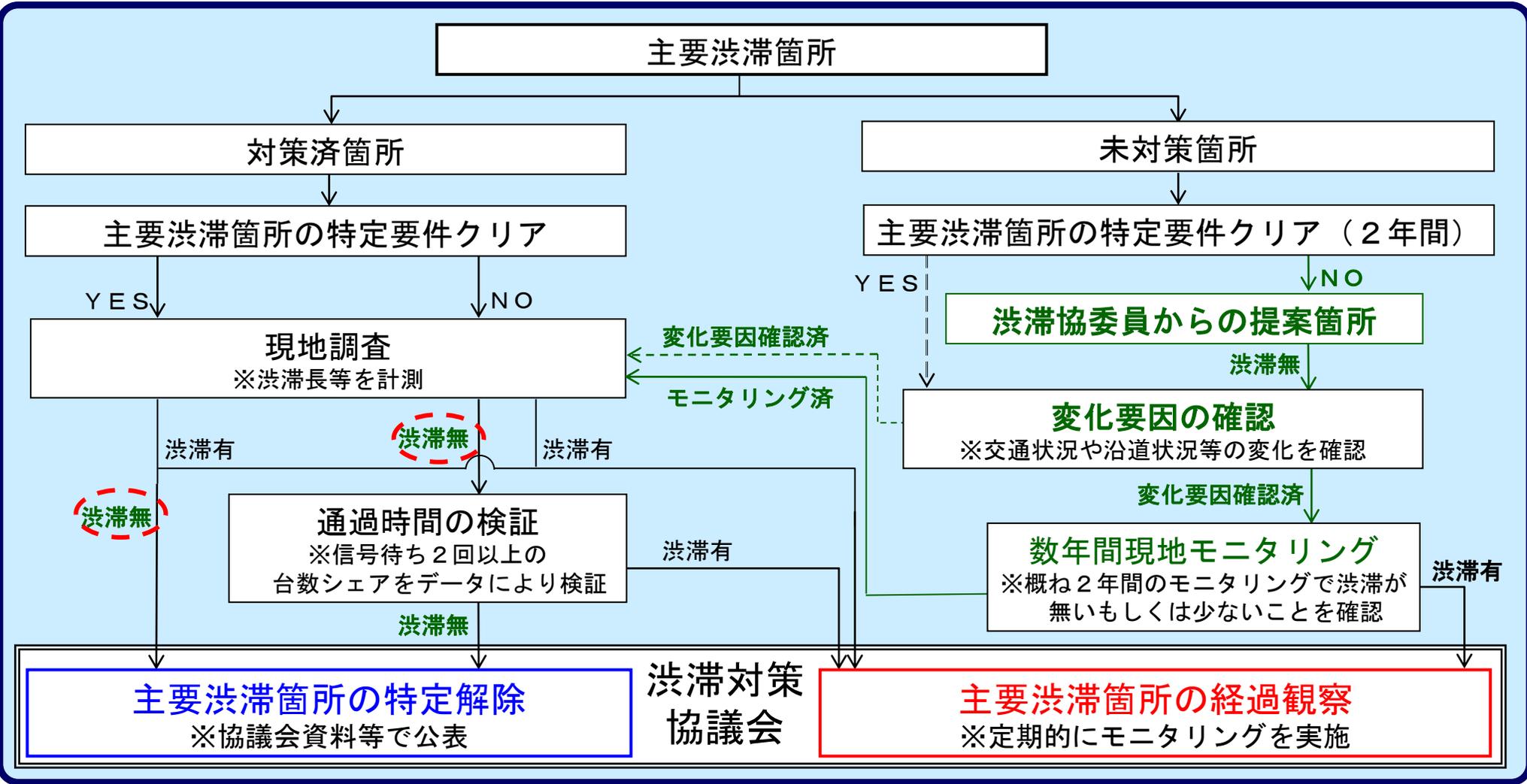
3. 渋滞無の定義検討について

(1) 現在の改定解除フロー

注1: 地域の実情や課題に応じて『渋滞無』のケース設定可
(各県渋滞協で議論の上で設定)

注2: 緑色部分が見直し箇所

■主要渋滞箇所(一般道)の取扱(解除)について



渋滞無の判断基準について議論・協議を行い、熊本県における「渋滞無」の考え方を設定したい。

3. 渋滞無の定義検討について

(2) 主な意見と対応方針

○第1回渋滞協議会では以下のようなご意見をいただいた。

前回渋滞協での意見内容	本日報告内容
<p>【意見①】</p> <ul style="list-style-type: none"> 渋滞無の定義付けについて、先行事例があれば判断する上での参考となるため、次回見せてもらいたい。 	<p>【報告①】</p> <ul style="list-style-type: none"> 九州地整管内の検討状況を報告・共有(7県分)
<p>【意見②】</p> <ul style="list-style-type: none"> 感応式信号交差点の場合はどう考えるのか。 	<p>【報告②】</p> <ul style="list-style-type: none"> 感応式信号、信号無、押しボタン式信号といった運用形態が混在していることを確認 交差点運用形態に応じて適用する案を整理
<p>【意見③】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在検討中の指標は県単位だが、自治体毎に状況が異なるため、渋滞無を判断する際に自治体ヒアリングを実施してはどうか。 	<p>【報告③】</p> <ul style="list-style-type: none"> 渋滞無の判定をする前の段階として「自治体担当者へのヒアリング」を追加する案を整理

3. 渋滞無の定義検討について

(2) 主な意見と対応方針【報告①】他地域の「渋滞無」検討事例(九州地整管内)

- 今夏までに4県で「渋滞無」の定義が決定。このうち定量的な定義を設けているのは長崎県と宮崎県。
- 他県と比較すると本県案では、佐賀・大分と同様に「主道路で渋滞がない場合」を条件にしている。また宮崎の案2と同様に捌け残り回数(=信号待ち回数)が少ないことを条件にしている。

地域名	渋滞無の定義・考え方	熊本(案)との比較
福岡	➤ 検討中	
佐賀	➤ <u>主道路で渋滞無の場合</u> 、従道路側の現地調査結果を基に箇所毎に議論・判断。	案1～3同様に主道路で渋滞がないことを条件にしている。
長崎	➤ 以下4指標を設定しそのうち半分以上に該当する場合。 【指標1】3サイクル連続の渋滞長が観測されない 【指標2】各流入部の渋滞長の観測が30分未満 【指標3】渋滞長の観測が1流入部だけ(主・従関係なし) 【指標4】右左折車による渋滞が、右左折車線内に収まっている	
大分	➤ <u>主道路で渋滞無の場合</u> 、従道路側の現地調査結果に基づき箇所毎に議論・判断。	案1～3同様に主道路で渋滞がないことを条件にしている。
宮崎	➤ 計測3回中のうち捌け残り回数が0回または1回を渋滞無。2回の場合はうち1回でも以下指標に該当する場合。 【指標1】捌け残り台数が1台/車線 【指標2】右折車線内に右折車が収まる(後続車の進行を阻害していない)	案3では従道路に限定しているが、信号待ち回数が2回までは渋滞無と判断している。
鹿児島	➤ 検討中	

【案1】従道路だけ渋滞する場合を「渋滞無」とする。

- 主道路の平均旅行速度が20km/h以上、かつ、現地確認で主道路の渋滞長が観測されない場合『渋滞無』と判断。

熊本
(案)

【案2】信号制御のない交差点で主道路の渋滞がない場合を「渋滞無」とする。

- 信号制御されていないまたは押しボタン式の交差点、かつ、現地確認で主道路の渋滞長が観測されない場合『渋滞無』と判断。

【案3】従道路の信号待ち回数2回なら「渋滞無」とする。

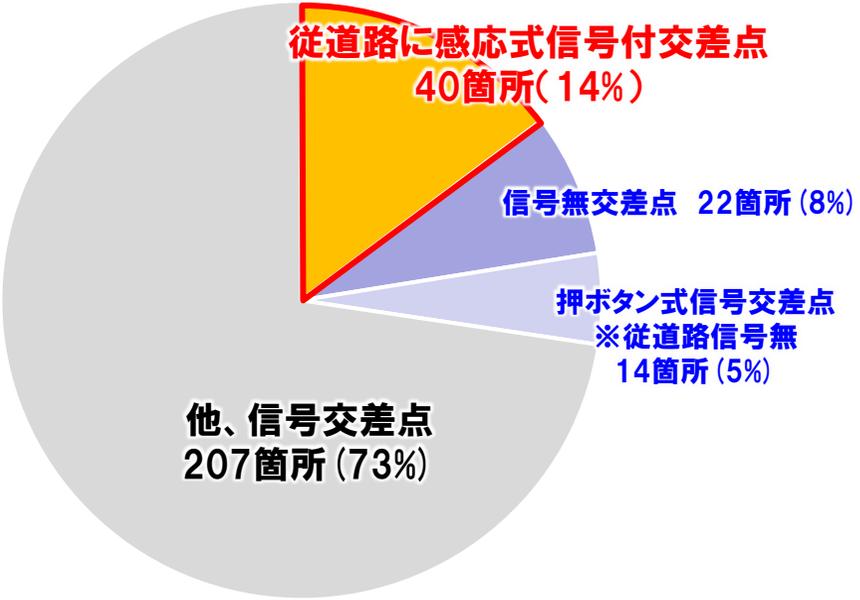
- 現地確認で従道路の信号待ち回数が2回まで、かつ、主道路の渋滞長が観測されない場合『渋滞無』と判断。

3. 渋滞無の定義検討について

(2) 主な意見と対応方針【報告②】感応式信号等の扱いについて

■主要渋滞箇所の信号運用形態

- 県内主要渋滞箇所の信号運用形態を確認した結果、**従道路に感応式信号が設置されている交差点が40箇所(全体の14%)**を占めており、他に信号無交差点が22箇所(8%)、押しボタン式信号が14箇所(5%)。
 - 感応式信号の交差点は県内全域の直轄国道や自治体管理道路で広く分布しており、**一部交差点では主道路の平均旅行速度が20km/hを超えている。**
- ⇒感応式や信号無の交差点の扱いを判断基準に反映する必要がある。



▲主要渋滞箇所(283箇所)の信号設置状況

※熊本河川国道事務所調べ。
従道路流入部の停止線付近に車両感知器がある交差点を確認

表 従道路に感応式信号が設置されている交差点

自治体名	路線名	交差点名	モニタリング結果	
1	熊本市中央区	国道266号	仮) 八王子団地入口	
2	熊本市中央区	国道266号	南熊本3丁目	
3	熊本市東区	国道57号	上南部	
4	熊本市南区	国道266号	仮) NTT熊本電話局田迎分局前	
5	熊本市南区	県道熊本浜線	仮) 出仲間5丁目	
6	熊本市南区	国道266号	仮) 城南町千町	主道路20km/h以上
7	熊本市南区	国道266号	出仲間9丁目	主道路20km/h以上
8	熊本市南区	国道3号	天明新川橋	
9	熊本市北区	国道387号	仮) 鶴羽田1丁目	主道路20km/h以上
10	熊本市北区	国道3号	山室3丁目	主道路20km/h以上
11	熊本市北区	国道3号	四方寄町	
12	熊本市北区	国道3号	鹿子木町	
13	熊本市北区	国道3号	植木6丁目	
14	熊本市北区	国道3号	植木町豊田	
15	熊本市北区	国道3号	投刀塚	
16	熊本市北区	国道3号	楠野町	
17	熊本市北区	国道3号	北部消防入口	
18	八代市	国道3号	麦島	主道路20km/h以上
19	荒尾市	国道208号	荒尾市原万田	
20	玉名市	国道208号	岱明町西照寺	主道路20km/h以上
21	玉名市	県道寺田岱明線	築地東	
22	宇土市	国道57号	城塚町	主道路20km/h以上
23	宇土市	国道57号	馬之瀬	主道路20km/h以上
24	上天草市	国道266号	さんぱーる前	主道路20km/h以上
25	上天草市	国道266号	宮津	主道路20km/h以上
26	上天草市	国道266号	寺尾	主道路20km/h以上
27	宇城市	市道	仮) 宇城市松橋町久具	
28	宇城市	国道3号	久具北	主道路20km/h以上
29	宇城市	国道3号	熊本南病院入口	主道路20km/h以上
30	天草市	国道324号	亀川	
31	天草市	国道324号	太田町	
32	天草市	国道324号	中村水源入口	
33	合志市	国道387号	仮) ポリテクセンター入口	
34	合志市	国道387号	御代志	
35	合志市	国道387号	辻久保	
36	玉東町	国道208号	玉東町木葉	
37	大津町	国道57号	ミルクロード入口	
38	菊陽町	町道	仮) 菊陽町光の森2丁目	
39	菊陽町	県道新山原水線	新山2丁目	
40	嘉島町	国道266号	仮) 嘉島町上島西	

3. 渋滞無の定義検討について

(3) 「渋滞無」設定への反映 ※第1回渋滞協でのご意見を踏まえた改定案

- 様々な信号運用形態があるとともに、自治体ごとに状況が異なるため、以下のとおり「渋滞無」設定案を作成した。
- ①協議対象の交差点運用形態に応じて渋滞無を判断する(どの判断基準(案1-1~案2)を適用するか要検討)。
- ②「①で渋滞無と判断した交差点」を対象に自治体ヒアリングを行い、渋滞無を判断する。

①交差点運用に応じて、「渋滞無」を判断する

交差点運用を考慮し
判断基準を使い分ける

感應式信号付の考え方追記

	概要	判断基準の設定案
信号交差点 または 感應式信号付交差点 (該当交差点247箇所)	【案1-1】 ※旧:案1 従道路だけ渋滞する場合を「渋滞無」とする。	➤ <u>主道路の平均旅行速度が20km/h以上、かつ、 現地確認で主道路の渋滞長が観測されない場合『渋滞無』と判断。</u> ※主要渋滞箇所(一般道)の選定基準である平日朝・平日夕・休日昼の3指標全てが20km/h以上。 ※感應式信号付交差点は従道路が青現示になった直後のサイクルを確認する。
	判断基準①: 主道路旅行速度20km/h以上	判断基準②: 主道路の渋滞長0m
押しボタン式信号交差点 または 信号無交差点 (該当交差点36箇所)	【案1-2】 ※旧:案3 従道路の信号待ち回数2回なら「渋滞無」とする。	➤ <u>現地確認で従道路の信号待ち回数が2回まで、かつ、 主道路の渋滞長が観測されない場合『渋滞無』と判断。</u> ※現地確認は最も混雑する1時間帯に実施する。
	判断基準①: 従道路の信号待ち回数2回	判断基準②: 主道路の渋滞長0m

②自治体ヒアリングの実施

【報告③】自治体ヒアリングの追加

- ✓ 渋滞に関する意見なし
- ✓ 他道路事業に支障なし

渋滞無

3. 渋滞無の定義検討について

(4) R5年度フォローアップ結果での想定該当箇所数

- 本年度フォローアップを実施した17箇所を対象に、設定案を適用した場合の「渋滞無」該当箇所を整理した。
- 想定該当交差点は、案1-1で3箇所、案1-2で3~7箇所となる。
- 但し、案1-2に関しては「国道57号ミルクロード入口」「県道28号田崎本町」「田迎6丁目」「南熊本3丁目」の従道路で信号待ち2回なら該当する可能性がある。

No.	対策時期	国道	交差点名	信号運用形態	【案1-1】従道路だけ渋滞する場合を「渋滞無」とする。		【案1-2】従道路の信号待ち回数2回なら「渋滞無」とする。		【案2】信号制御のない交差点で主道路の渋滞がない場合を「渋滞無」とする。
					判断基準① 主道路旅行速度20km/h以上	判断基準② 主道路の渋滞長0m	判断基準① 従道路の信号待ち回数2回	判断基準② 主道路の渋滞長0m	判断基準 主道路の渋滞長0m
1	R3・9月以前 対策済み箇所	国道3号	迎町	信号交差点	×	×	△ (従道路の最大渋滞長240m)	×	全て信号制御交差点のため案2適用外
2		県道227号	仮)春日一丁目	信号交差点	×	×	△ (従道路の最大渋滞長60m)	×	
3		国道266号	仮)松橋町松橋西	信号交差点	×	×	○	×	
4		国道266号	仮)松橋町松橋南	信号交差点	×	×	○	×	
5		国道57号	保田窪	信号交差点	×	×	△ (従道路の最大渋滞長260m)	×	
6		国道57号	保田窪北	信号交差点	×	×	△ (従道路の最大渋滞長550m)	×	
7		国道57号	ミルクロード入口	信号交差点	×	○	△ (従道路の最大渋滞長130m)	○	
8		県道28号	田崎本町	信号交差点	×	○	△ (従道路の最大渋滞長330m)	○	
9		国道3号	松原	信号交差点	×	×	△ (従道路の最大渋滞長150m)	×	
10		国道3号	植木町豊田	感应式信号付交差点	×	×	△ (従道路の最大渋滞長270m)	×	
11		国道266号	嘉島町上仲間	信号交差点	×	×	△ (従道路の最大渋滞長400m)	×	
12	R3・10月以降 対策済み箇所	国道266号	田迎6丁目	信号交差点	×	○	△ (従道路の最大渋滞長70m)	○	
13		国道266号	南熊本3丁目	感应式信号付交差点	×	○	△ (従道路の最大渋滞長50m)	○	
14		国道3号	河江北 (R5年度解除済)	感应式信号付交差点	○	○	○	○	
15	未対策箇所	国道57号	五橋入口	信号交差点	○	×	○	×	
16		国道266号	城南町今吉野	信号交差点	○	○	○	○	
17		国道266号	仮)今吉野北	信号交差点	○	○	○	○	
想定該当交差点数						3箇所		3~7箇所	-

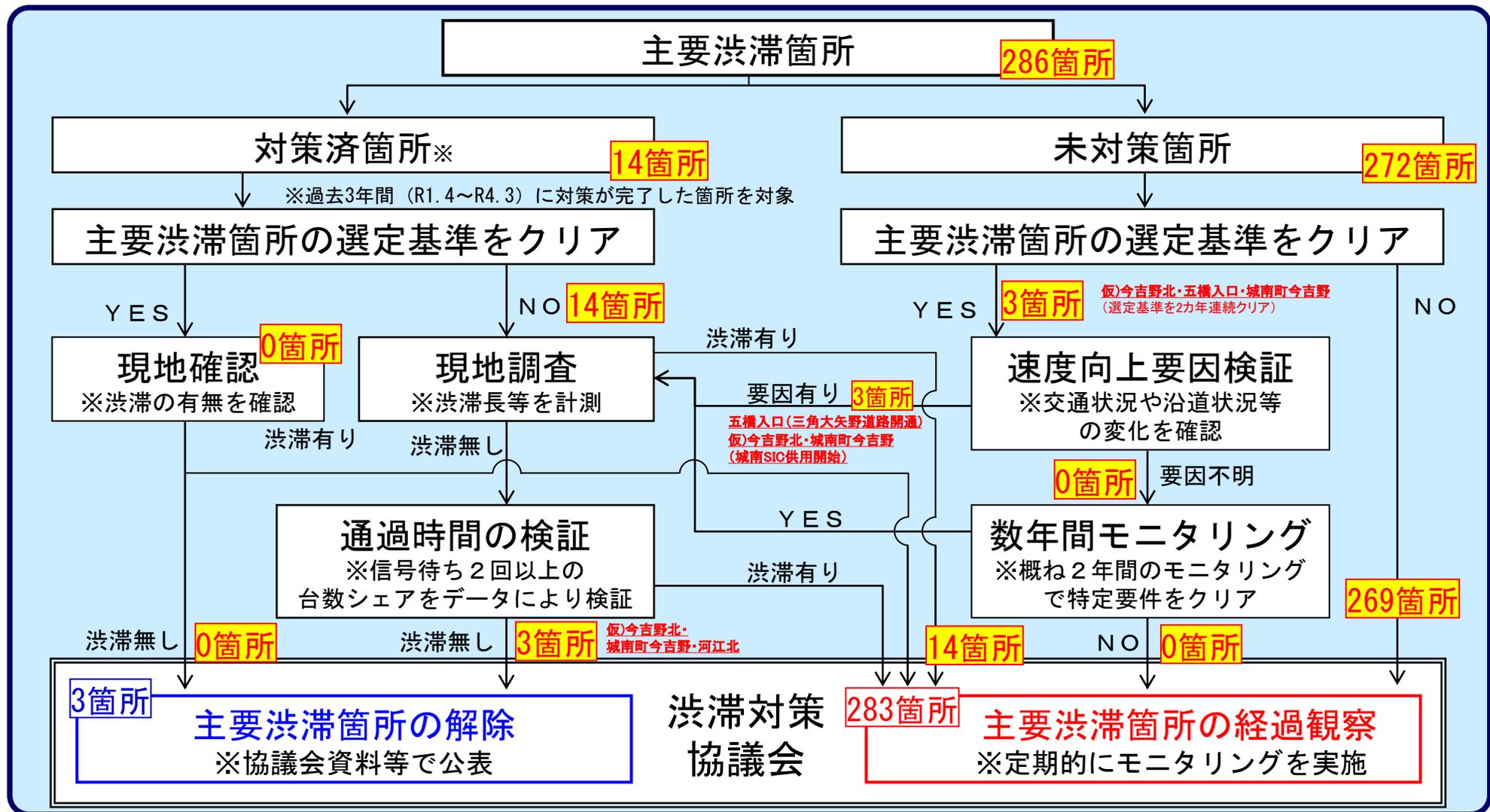
○：判断基準に該当 ×：判断基準に該当しない △：現地調査が必要。調査結果次第で該当する可能性

3. 渋滞無の定義検討について

(4) R5年度フォローアップ結果での想定該当箇所数

※モニタリング: 主要渋滞箇所の選定基準の該当状況を確認すること
 フォローアップ: 主要渋滞箇所の解除フローに基づき、渋滞対策を行った主要渋滞箇所の効果検証を行うこと

- 最新(R4.4~R5.3)のデータを用いて主要渋滞箇所のモニタリングを実施した結果、3箇所の選定基準クリアを確認した。
- モニタリングを踏まえたフォローアップの結果、**対策済の主要渋滞箇所3箇所を解除候補箇所として抽出**した。



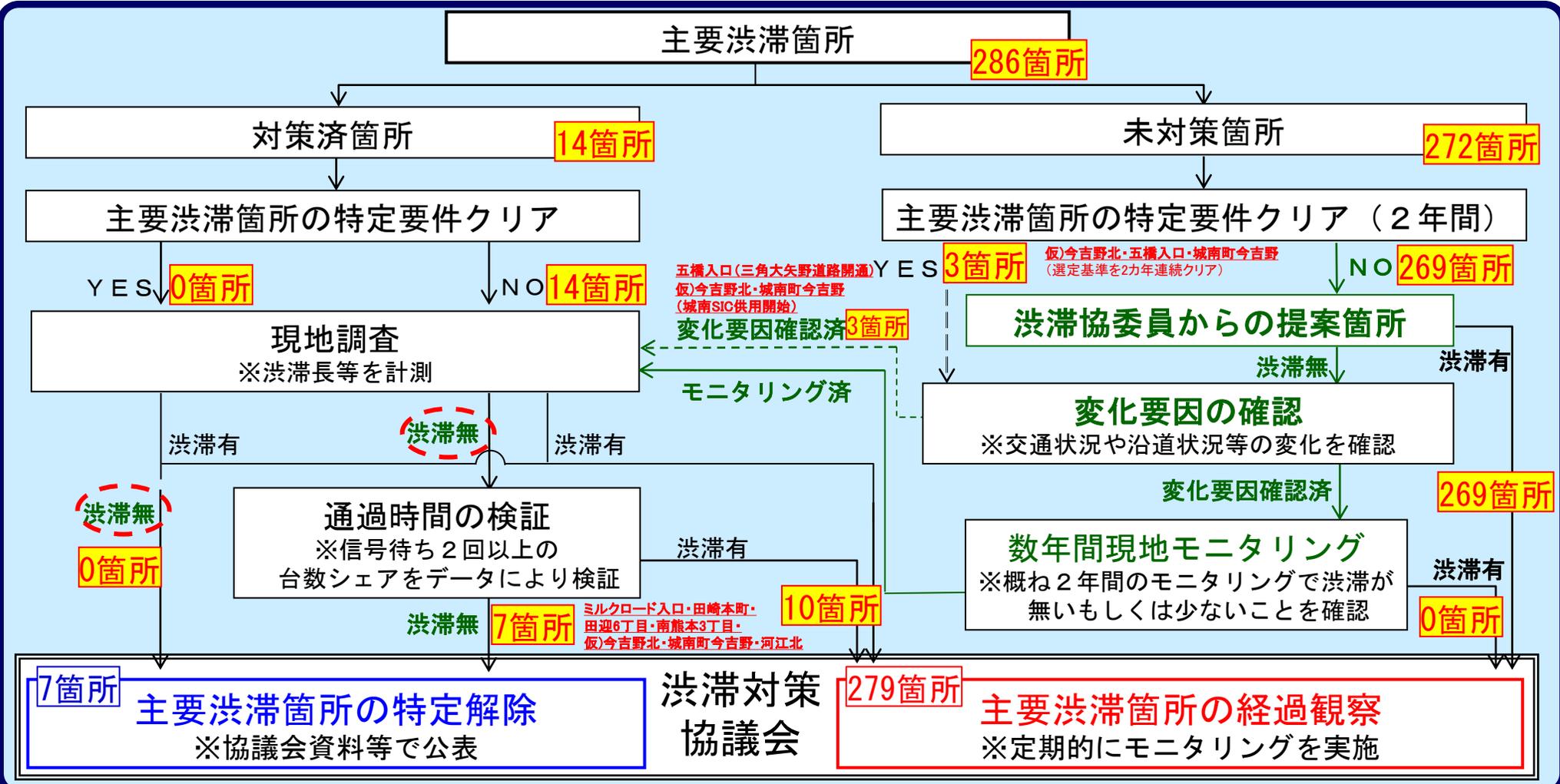
※主要渋滞箇所数286箇所とはR5年度第1回協議会開催前の箇所数。現在283箇所

3. 渋滞無の定義検討について

(4) R5年度フォローアップ結果での想定該当箇所数

※モニタリング: 主要渋滞箇所の選定基準の該当状況を確認すること
 フォローアップ: 主要渋滞箇所の解除フローに基づき、渋滞対策を行った主要渋滞箇所の効果検証を行うこと

- 案1-2の解除フローを適用して、最新(R4.4~R5.3)のデータを用いて主要渋滞箇所のモニタリングを実施した結果、7箇所の選定基準クリアを確認した。
- なお、「国道57号ミルクロード入口」「県道28号田崎本町」「田迎6丁目」「南熊本3丁目」の4箇所を含んでいる。(判断基準①「従道路で信号待ち2回」に該当したと仮定)



※主要渋滞箇所数286箇所とはR5年度第1回協議会開催前の箇所数。現在283箇所

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(2) 道路の混雑状況 ① 旅行速度：平日朝(7時台)の速度低下

○ 周辺道路の速度低下についてH28.4月(企業立地増加前)、H31.4月(コロナ前)、R5.4月(最新)で比較。

○ 朝は、国道57号や県道30号大津植木線において、セミコンテックパーク方向に向かう車両の速度低下が徐々に悪化している。



➤ セミコンテックパーク周辺での企業進出や設備増設による雇用増加、TSMC新工場建設に伴う関係者の移動などにより、交通量が増加していることが、速度低下の要因の一つと考えられる。

※セミコンテックパーク周辺に向かう車両の速度低下区間が菊陽町役場の北側付近先頭になっているのは、町道でセミコンテックパーク方面に北上する車両が多いため。

➤ 光の森周辺は面的に平均旅行速度の低下が発生しており、セミコンテックパーク周辺へ向かう車両と熊本市方面へ通勤する車両が混在していると想定される。

下図：地理院地図(電子国土web)

【利用データ】ETC2.0プローブ情報

【分析期間】H28.4月・H31.4月・R5.4月 いずれも平日朝7時台

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(2) 道路の混雑状況 ② 旅行速度:平日夕方(18時台)の速度低下

○夕方、国道57号や国道387号等、熊本市方面に向かう路線の速度低下が顕著になっている。



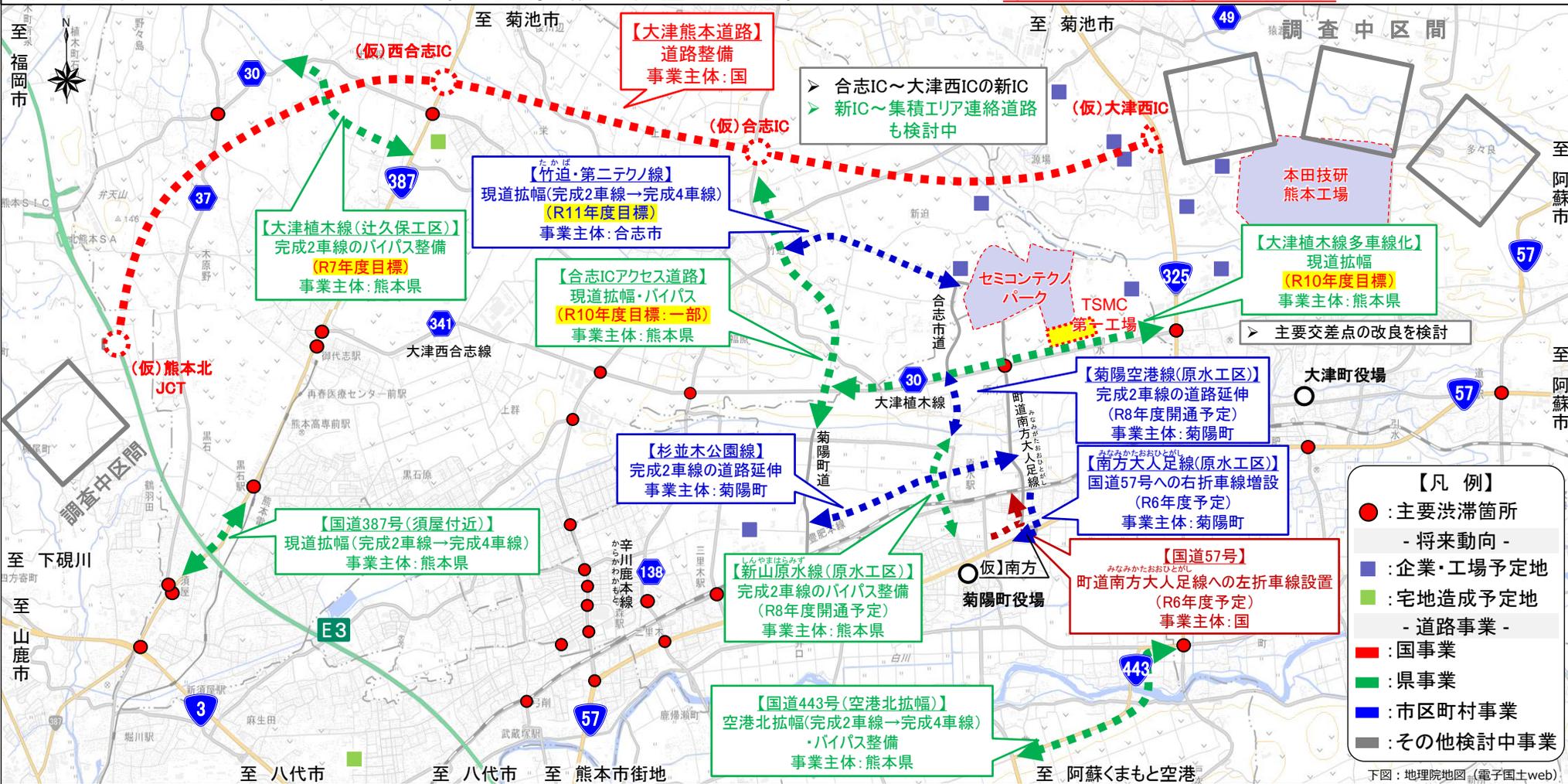
- 光の森周辺は面的に平均旅行速度の低下が発生。
- セミコンテクノパーク周辺から熊本市方面へ帰宅する車両と光の森周辺の住宅地へ帰宅する車両が混在していると想定される。

下図: 地理院地図(電子国土web)
 【利用データ】ETC2.0プローブ情報
 【分析期間】H28.4月・H31.4月・R5.4月 いずれも平日夕方18時台

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(3) 将来道路整備状況

- 幹線道路ネットワークの基幹的な道路として中九州横断道路(大津熊本道路)が事業中。更に**幹線道路と地域内を結ぶ菊陽空港線北側延伸や合志ICアクセス道路の整備**が進められている。
- 朝・夕ピーク時に渋滞が発生している町道南方大人足線では、仮)南方交差点において、町道の右折レーン増設や、国道からの左折車線設置が計画されている他、TSMC第一工場が沿道に立地する県道30号大津植木線は現道拡幅を実施中。
- 周辺市道では竹迫・第二テクノ線現道拡幅や杉並木公園線延伸といった、**東西軸の機能強化も予定**されている。

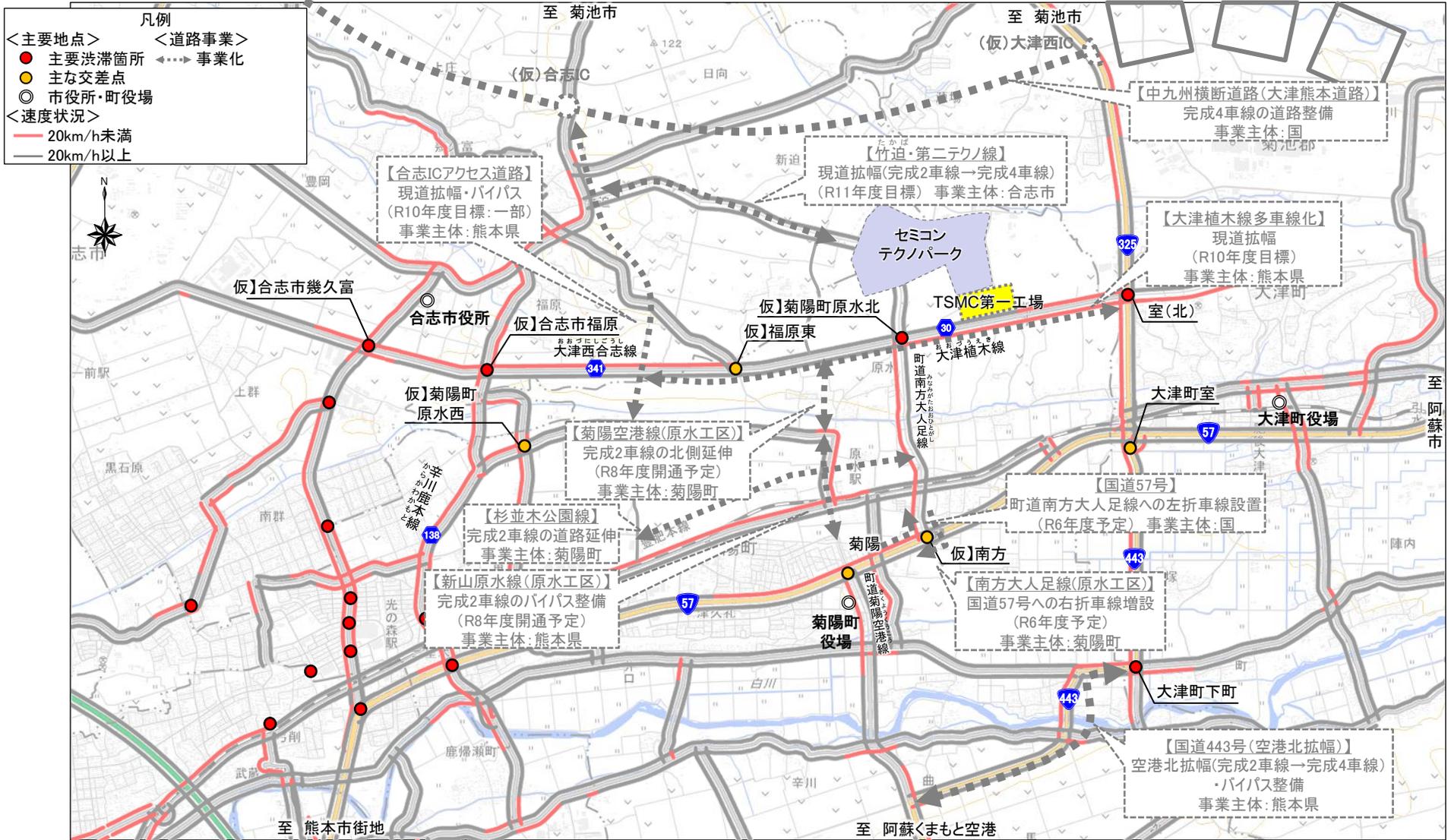


下図: 地理院地図(電子国土web)

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(4) TSMC周辺将来動向と渋滞状況の変化イメージ【①現況】

- 現況、朝ピーク時は主にセミコンテクノパーク方向への交通が集中し、渋滞が多数発生している。
- 主要渋滞箇所だけでなく、国道57号や大津植木線等の東西・南北の主要道路接続交差点で渋滞が発生している。

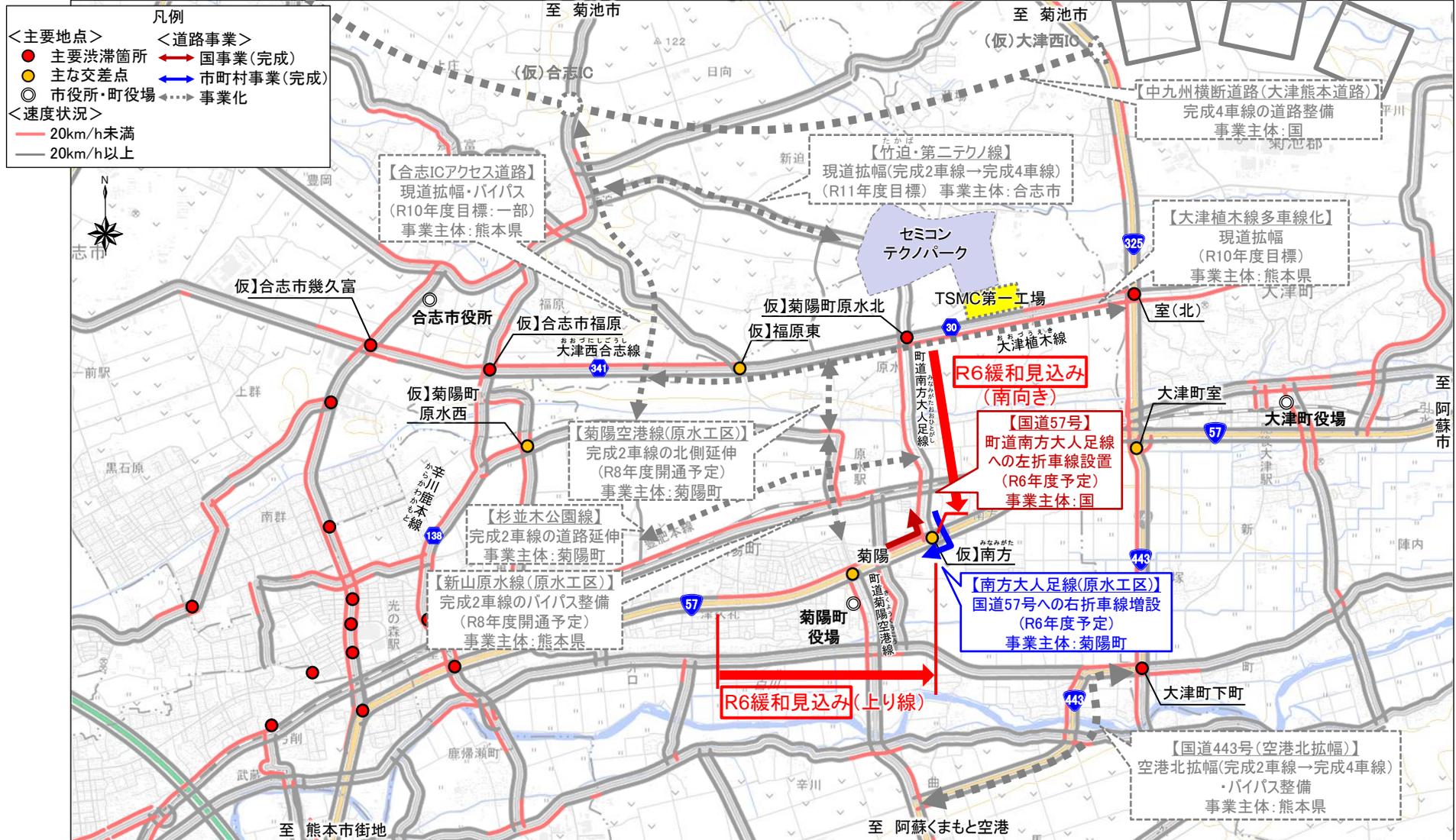


下図:地理院地図(電子国土web) 【利用データ】ETC2.0プローブ情報 【分析期間】R5.4月平日朝7時台

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(4) TSMC周辺将来動向と渋滞状況の変化イメージ【②R6年度(TSMC生産開始)】

○R6年末のTSMC生産開始後は業務・物流活動が活発化し、人流・物流増による更なる交通量の増加が見込まれる。
 ○R6年末までに国道57号と町道南方大人足線が接続する仮)南方交差点改良の対策が完了予定であり、**国道57号上りや町道南方大人足線南向きの渋滞緩和が期待**される。



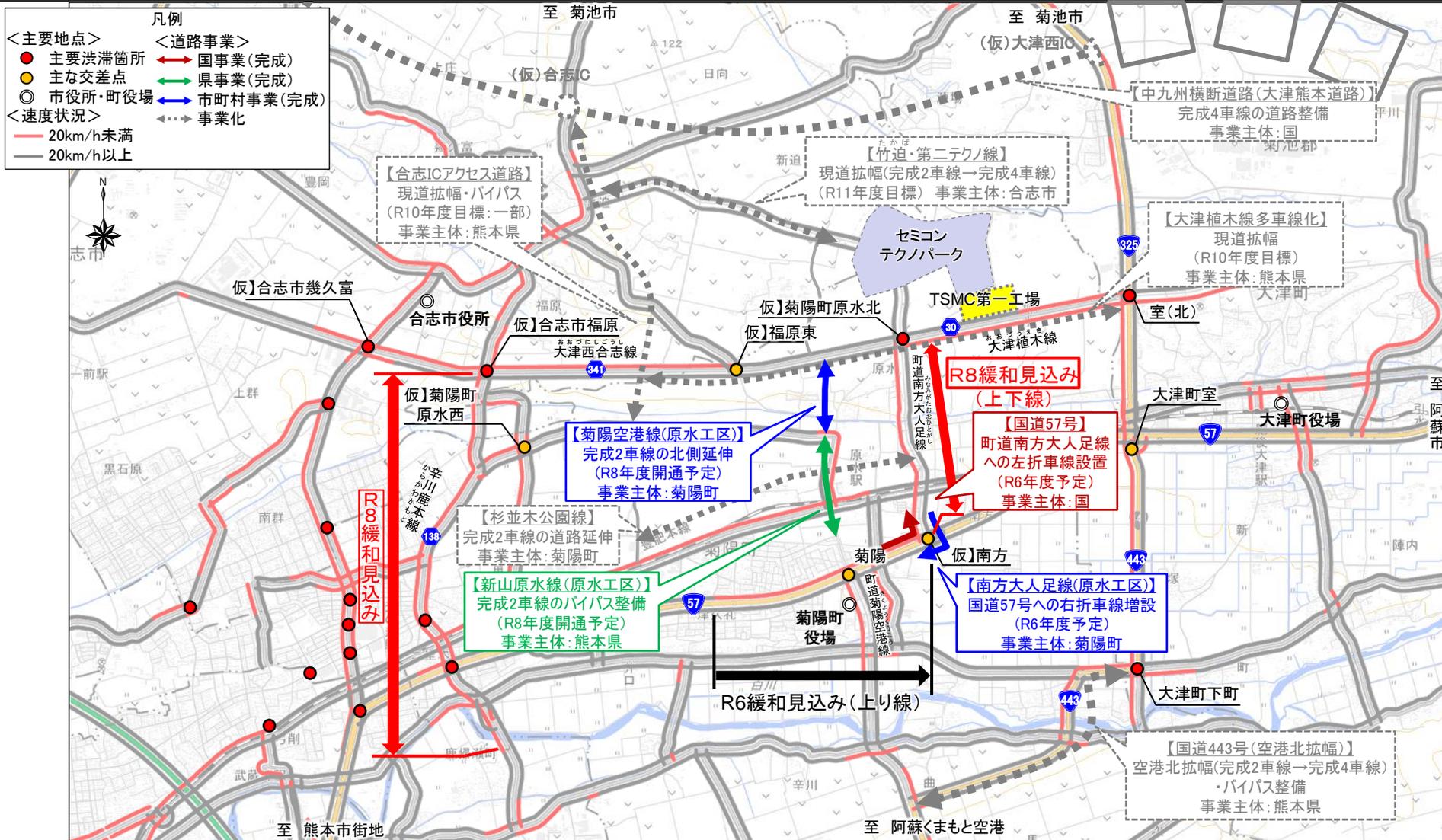
下図:地理院地図(電子国土web) 【利用データ】ETC2.0プローブ情報 【分析期間】R5.4月平日朝7時台

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(4) TSMC周辺将来動向と渋滞状況の変化イメージ【③R8年度菊陽空港線・新山原水線開通】

○R8年に菊陽空港線・新山原水線が開通し、**南北のバイパス機能強化によって、県道辛川鹿本線や町道南方大人足線の渋滞緩和が期待される。**

○南北路線が接続する大津植木線は現状2車線区間であり、事業中の多車線化を早期に実施する必要がある。

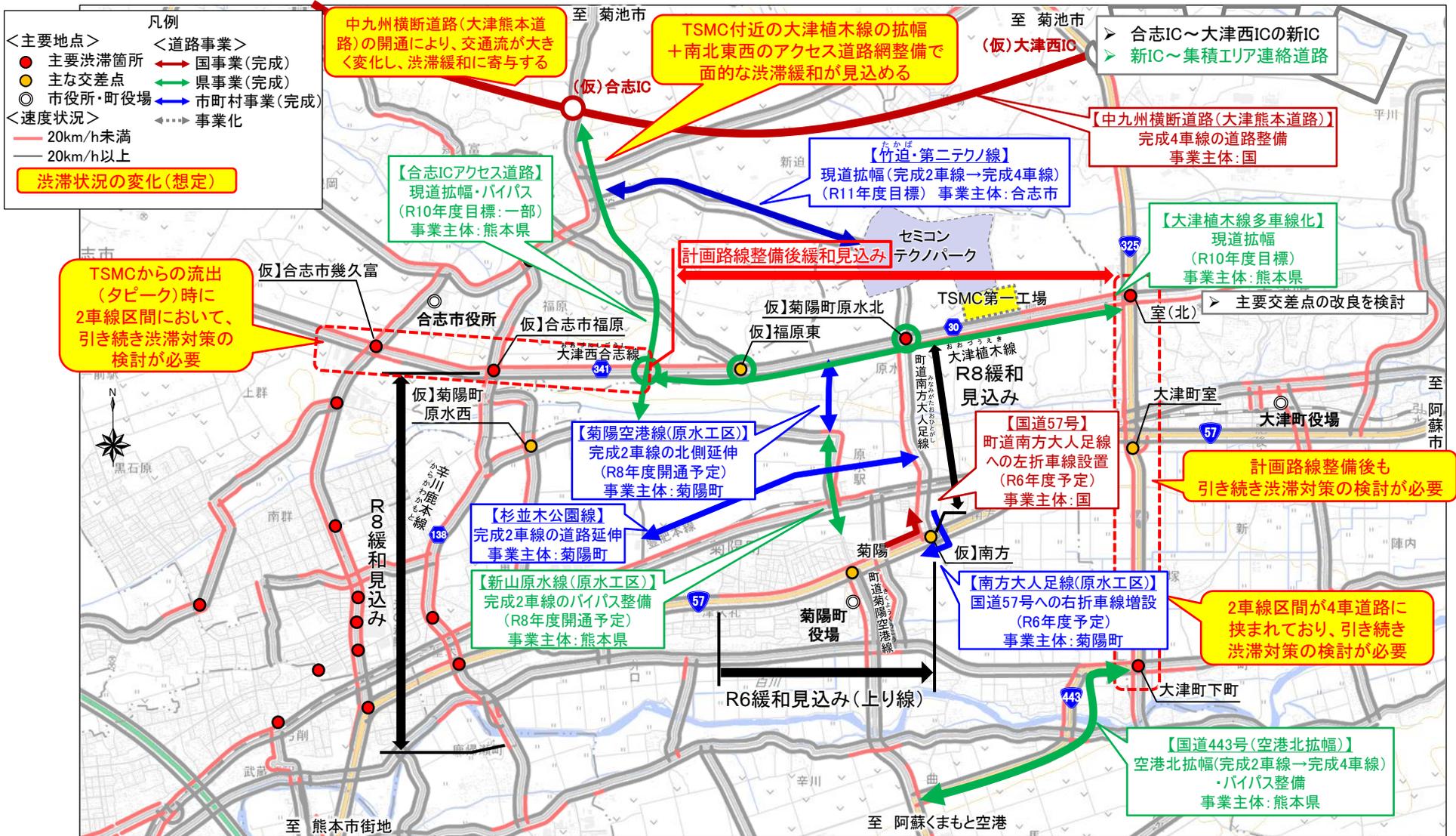


下図: 地理院地図(電子国土web) 【利用データ】ETC2.0プローブ情報 【分析期間】R5.4月平日朝7時台

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(4) TSMC周辺将来動向と渋滞状況の変化イメージ【④計画路線整備後】

- 計画路線整備後はTSMC付近の交通容量拡大+東西南北のアクセス道路網充実で面的な渋滞緩和が見込まれる。
- 現状渋滞が深刻な国道325号・443号や大津西合志線の2車線区間では引き続き渋滞対策の検討が必要である。



下図:地理院地図(電子国土web)【利用データ】ETC2.0プローブ情報【分析期間】R5.4月平日朝7時台

(5) ソフト施策の取り組み状況 【①セミコン通勤バス(菊陽町)】

○経緯

◆セミコンテクノパークへの公共交通機関整備及び渋滞緩和、通勤車両減によるCO2排出削減を目的として、平成27年7月から運行開始（赤字運行の際は、協議会が負担する仕組みを構築して開始）

- ・運営主体：セミコン交通対策協議会（運行事業者：熊本電鉄（乗合バスとして運行））
- ・協議会構成：セミコンテクノパーク協議会（主にSCK・TKL）、熊本県、合志市、菊陽町
※菊陽町商工振興課が、事業開始時より事務局

○利用実績（p. 29参照）

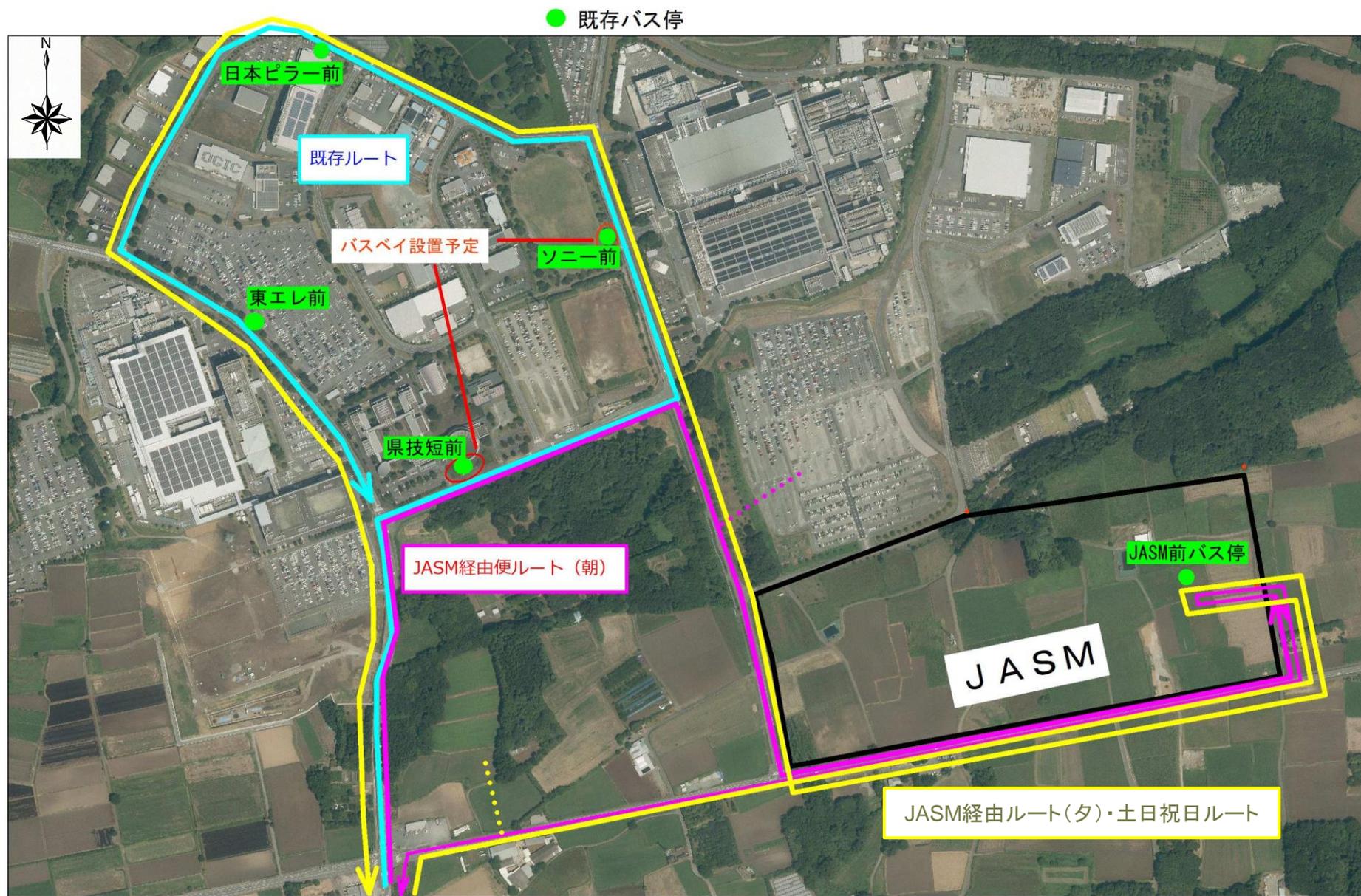
- ◆当初は、1日平均90人の利用、令和5年10月には過去最高となる1日1,489人の利用
- ◆ニーズに沿った増便、バス増台により、利用者が伸び続けている
- ◆企業とコミュニケーションを図り、適宜、ニーズに沿った輸送力強化（便数増・バス台数増）を進めてきたことが、利用者の増、そしてセミコンの公共交通機関として確立できたと分析
⇒企業、運行事業者、行政が一体となった運営が、良い結果に繋がっている

○JASM経由ルートの新設及び既存ルートの増便

- ◆JASMオフィス棟の一部供用開始に合わせ、令和5年8月から運行開始
 - ・既存ルート（朝・夕）原水駅⇒県技短前⇒ソニー前⇒日本ピラー前⇒東エレ前⇒原水駅
 - ・JASM経由ルート（朝）原水駅⇒県技短前⇒JASM前⇒原水駅
 - ・JASM経由ルート（夕）原水駅⇒JASM前⇒ソニー前⇒日本ピラー前⇒東エレ前⇒原水駅
- ◆令和5年10月にも増便を図り、朝21便、夕17便の計38便を運行。
- ◆令和6年1月より土日祝日の運行開始（朝、夕ともに3便）
 - ・土日祝日ルート（朝・夕）原水駅⇒JASM前⇒ソニー前⇒日本ピラー前⇒東エレ前⇒原水駅

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(5) ソフト施策の取り組み状況 【①セミコン通勤バス(菊陽町)】



原水駅方面

【出典】自治体提供資料

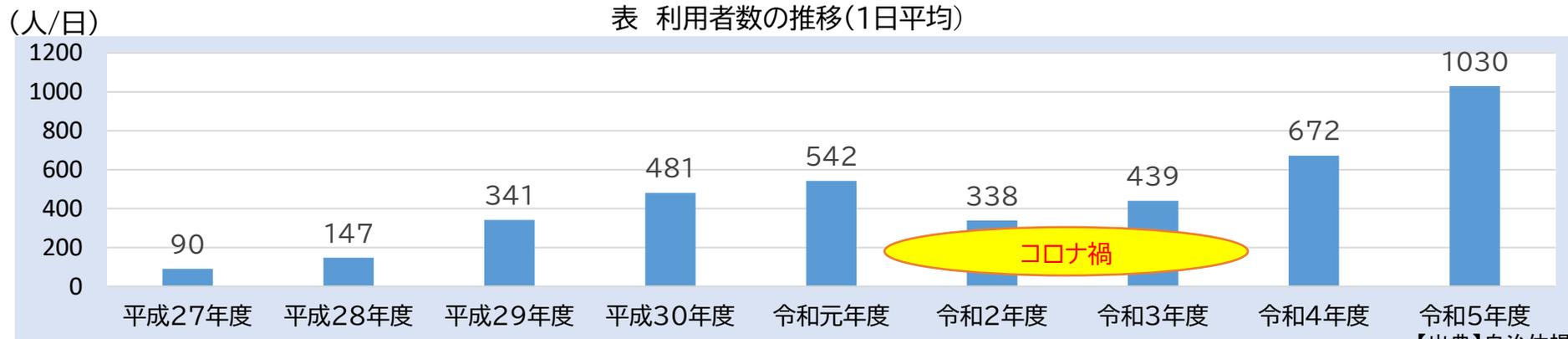
4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(5) ソフト施策の取り組み状況 【①セミコン通勤バス(菊陽町)】

表 セミコン通勤バスの利用状況(平成27年度以降の利用実績)

	運行期間	運行日数	利用者数(延べ)		運行内容(増便の経過)
			総数	1日平均	
平成27年度	7月～3月	181日	16,235人	90人	朝4便・夕8便
平成28年度	1年間	249日	36,530人	147人	朝5便・夕8便
平成29年度	1年間	244日	83,302人	341人	7月:朝5便→7便
平成30年度	1年間	243日	116,988人	481人	6月:朝7便→8便
令和元年度	1年間	244日	132,277人	542人	朝8便・夕8便
令和2年度	1年間	244日	82,515人	338人	朝8便・夕8便
令和3年度	1年間	246日	107,968人	439人	朝8便・夕8便
令和4年度	1年間	248日	166,536人	672人	6月:朝8便→11便、9月:夕8便→10便 2月:朝11便→12便
令和5年度	4月～11月	165日	169,971人	1,030人	7月:朝12便→13便、夕10便→11便 8月:朝13便→19便、夕11便→16便 10月:朝19便→21便、夕16便→17便

表 利用者数の推移(1日平均)



4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(5) ソフト施策の取り組み状況【②光の森～セミコンテクパーク 通勤バス実証実験(熊本県)】

- 熊本県交通政策課が主体で、実証実験としてR5.9月11日～15日に無料の通勤バスを運行した。
- チラシやLINE公式アカウントを用いて事前告知や運行内容について周知を行っている。

Challenge!

通勤バス実証実験
ノーマイク チャレンジ

今年も実施します!
【期間】 第1期【無料トライアル運行】
令和5年 9.11(月)～9.15(金) **無料**
通勤バス

運行エリア 光の森エリア～セミコンテクパーク

未来へつなげるために実証実験に参加してみませんか?

LINEで運行情報など、随時お届けします



乗降	運行会社	1便目	2便目	3便目	4便目	5便目	6便目	7便目	8便目
		電鉄	産交	電鉄	産交	電鉄	産交	電鉄	産交
乗車のみ	西花立	6:20	6:40	7:00	7:15	7:30	7:45	8:05	8:25
	花立	6:20	6:40	7:00	7:15	7:30	7:45	8:05	8:25
	平和会館前	6:21	6:41	7:01	7:16	7:31	7:46	8:06	8:26
	尚綱大学前	6:22	6:41	7:01	7:16	7:31	7:46	8:06	8:26
	八久保	6:23	6:42	7:02	7:17	7:32	7:47	8:07	8:27
	武蔵ヶ丘北口	6:25	6:44	7:04	7:19	7:34	7:49	8:09	8:29
	南ヶ丘小前	6:26	6:45	7:05	7:20	7:35	7:50	8:10	8:30
	光の森五丁目	6:27	6:46	7:06	7:21	7:36	7:51	8:11	8:31
	光の森四丁目	6:28	6:47	7:07	7:22	7:37	7:52	8:12	8:32
	新山	6:30	6:49	7:09	7:26	7:41	7:56	8:16	8:34
降車のみ	永江団地・沖野	6:31	6:50	7:10	7:27	7:42	7:57	8:17	8:35
	県立技術短期大学前	6:51	7:10	7:35	7:57	8:12	8:27	8:47	9:00
	ソニーセミコンダクタ前	6:53	7:12	7:37	7:59	8:14	8:29	8:49	9:02
	日本ビラー前	6:54	7:13	7:38	8:00	8:15	8:30	8:50	9:03
	東京エレクトロン九州前	6:56	7:15	7:40	8:02	8:17	8:32	8:52	9:05
	JASM前	7:01	7:20	7:45	8:07	8:22	8:37	8:57	9:10

【バスの運行に関するお問い合わせ】 各便の運行会社へお願いします。
 【電鉄】 熊本電気鉄道株式会社 比久保営業所 TEL:096-242-4300 / 【産交】 九州産交バス株式会社 貸切営業所 TEL:096-352-0355



乗降	運行会社	1便目	2便目	3便目	4便目	5便目	6便目	7便目	8便目	9便目
		電鉄	産交	産交	電鉄	産交	電鉄	産交	産交	電鉄
乗車のみ	JASM前	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30	21:00
	ソニーセミコンダクタ前	17:06	17:36	18:06	18:36	19:06	19:36	20:06	20:36	21:06
	日本ビラー前	17:07	17:37	18:07	18:37	19:07	19:37	20:07	20:37	21:07
	東京エレクトロン九州前	17:09	17:39	18:09	18:39	19:09	19:39	20:09	20:39	21:09
	降車のみ	永江団地・沖野	17:39	18:09	18:39	19:04	19:29	19:54	20:24	20:54
新山		17:41	18:11	18:41	19:06	19:30	19:55	20:25	20:55	21:25
光の森五丁目		17:43	18:13	18:43	19:08	19:32	19:57	20:27	20:57	21:27
光の森四丁目		17:44	18:14	18:44	19:09	19:33	19:58	20:28	20:58	21:28
南ヶ丘小前		17:45	18:15	18:45	19:10	19:34	19:59	20:29	20:59	21:29
武蔵ヶ丘北口		17:46	18:16	18:46	19:11	19:35	20:00	20:30	21:00	21:30
八久保		17:47	18:17	18:47	19:12	19:36	20:01	20:31	21:01	21:31
尚綱大学前		17:49	18:19	18:49	19:14	19:38	20:03	20:33	21:03	21:33
平和会館前		17:50	18:20	18:50	19:15	19:39	20:04	20:34	21:04	21:34
乗車のみ	花立	17:51	18:21	18:51	19:16	19:40	20:05	20:35	21:05	21:35
	西花立	17:53	18:23	18:53	19:18	19:42	20:07	20:37	21:07	21:37

【バスの運行に関するお問い合わせ】 各便の運行会社へお願いします。
 【電鉄】 熊本電気鉄道株式会社 比久保営業所 TEL:096-242-4300 / 【産交】 九州産交バス株式会社 貸切営業所 TEL:096-352-0355

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(5) ソフト施策の取り組み状況【②光の森～セミコンテクノパーク 通勤バス実証実験(熊本県)】

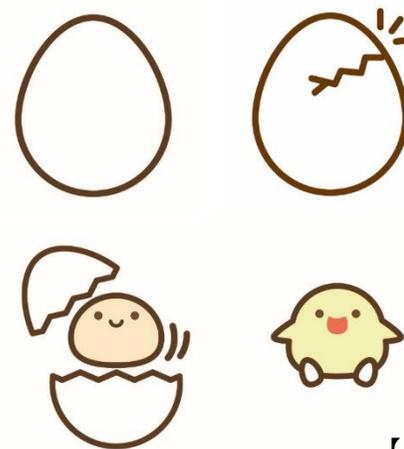
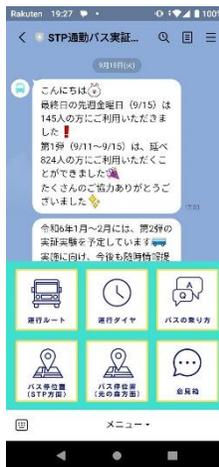
○運行内容は下図の通りであり、期間中合計で824人、日最大180人の利用があった。

【運行内容】

	内容	
実証期間	R5/9/11(月)～9/15(金)	
運行ルート	光の森(西花立)～セミコンテクノパーク	
車両	通勤時6台、退勤時5台(正シート45人乗り・貸切バス)	
運行ダイヤ	通勤時	【発】 6:20～ 8:25 8便 15～20分間隔のパターンダイヤ 所要時間:40～50分
	退勤時	【発】 17:00～21:00 9便 30分間隔のパターンダイヤ 所要時間:40～50分
運賃	無料	
利用者数	824名(最大180名/日、平均165名/日)	

【周知内容】

	内容
チラシ	・事前告知:8/11～ ・運行内容:8/31～
LINE公式アカウント	・開設:8/10 ・情報発信:運行ルート、運行ダイヤ、バス停位置、バス乗り方 ・意見収集:意見箱 24件 ・乗り配信:計8回(事前2回、実験中5回、事後1回)
マスコット	実施中 (たまご→誕生→少し成長)
友だち	244名 ・男性64%、女性36% ・男性:45～49歳16%、50歳～11%、25～29歳10% ・女性:50歳～9%



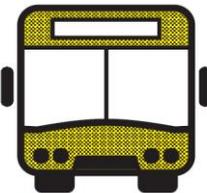
【出典】自治体提供資料

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(5) ソフト施策の取り組み状況【③北バイパス(新須屋駅)～セミコンテクパーク 通勤バス実証実験(熊本県)】

- 第1弾の実証実験内容を踏まえ、R6年1月9日～2月22日にかけて有料の通勤バスを運行した。
- 第1弾よりもルートを変更し、運賃を有料化(片道500円/回)して運行した。

予告
第2弾 通勤バス実証実験
ノーマイカー チャレンジ



Challenge!

運行期間 令和6年 1.9(火)～2.22(木)
運行エリア 北バイパス(新須屋駅)～セミコンテクパーク
運賃 均一運賃 片道500円/回

LINEでも運行情報をご確認ください



熊本電鉄 新須屋駅		藤崎宮方面							
		御代志方面							
		6:10	6:25	6:40	6:55	7:10	7:25	7:55	8:10
乗車のみ	北バイパス新須屋	6:15	6:35	6:55	7:10	7:25	7:40	8:00	8:20
	杉下	6:16	6:36	6:56	7:11	7:26	7:41	8:01	8:21
	鈴ヶ原	6:17	6:37	6:57	7:12	7:27	7:42	8:02	8:22
	中島	6:17	6:37	6:57	7:12	7:27	7:42	8:02	8:22
	新地団地	6:18	6:38	6:58	7:13	7:28	7:43	8:03	8:23
	西花立	6:20	6:40	7:00	7:15	7:30	7:45	8:05	8:25
	花立	6:20	6:40	7:00	7:15	7:30	7:45	8:05	8:25
	平和会館前	6:21	6:41	7:01	7:16	7:31	7:46	8:06	8:26
	尚綱大学前	6:22	6:41	7:01	7:16	7:31	7:46	8:06	8:26
	八久保	6:23	6:42	7:02	7:17	7:32	7:47	8:07	8:27
	武蔵ヶ丘北口	6:25	6:44	7:04	7:19	7:34	7:49	8:09	8:29
	南ヶ丘小前	6:26	6:45	7:05	7:20	7:35	7:50	8:10	8:30
	光の森四丁目	6:27	6:46	7:06	7:21	7:36	7:51	8:11	8:31
	光の森五丁目	6:28	6:47	7:07	7:22	7:37	7:52	8:12	8:32
	新山	6:30	6:49	7:09	7:24	7:39	7:54	8:14	8:34
降車のみ	永江団地・沖野	6:31	6:50	7:10	7:25	7:40	7:55	8:15	8:35
	県立技術短期大学前	6:51	7:10	7:35	7:57	8:12	8:27	8:47	9:00
	ソニーセミコンダクタ前	6:53	7:12	7:37	7:59	8:14	8:29	8:49	9:02
	日本ビラー前	6:54	7:13	7:38	8:00	8:15	8:30	8:50	9:03
	東京エレクトロン九州前	6:56	7:15	7:40	8:02	8:17	8:32	8:52	9:05
JASM前	7:01	7:20	7:45	8:07	8:22	8:37	8:57	9:10	



乗降	運行会社	1便目	2便目	3便目	4便目	5便目	6便目	7便目	8便目	
		電鉄	熊本	産交	電鉄	産交	電鉄	熊本	産交	
乗車のみ	JASM前	17:40	18:00	18:20	18:40	19:00	19:30	20:15	21:00	
	ソニーセミコンダクタ前	17:46	18:06	18:26	18:46	19:06	19:36	20:21	21:06	
	日本ビラー前	17:47	18:07	18:27	18:47	19:07	19:37	20:22	21:07	
	東京エレクトロン九州前	17:49	18:09	18:29	18:49	19:09	19:39	20:24	21:09	
	降車のみ	永江団地・沖野	18:19	18:39	18:59	19:14	19:29	19:54	20:39	21:24
		新山	18:21	18:41	19:01	19:16	19:30	19:55	20:40	21:25
		光の森五丁目	18:23	18:43	19:03	19:18	19:32	19:57	20:42	21:27
		光の森四丁目	18:24	18:44	19:04	19:19	19:33	19:58	20:43	21:28
		南ヶ丘小前	18:25	18:45	19:05	19:20	19:34	19:59	20:44	21:29
		武蔵ヶ丘北口	18:26	18:46	19:06	19:21	19:35	20:00	20:45	21:30
		八久保	18:27	18:47	19:07	19:22	19:36	20:01	20:46	21:31
		尚綱大学前	18:29	18:49	19:09	19:24	19:38	20:03	20:48	21:33
		平和会館前	18:30	18:50	19:10	19:25	19:39	20:04	20:49	21:34
		花立	18:31	18:51	19:11	19:26	19:40	20:05	20:50	21:35
		西花立	18:33	18:53	19:13	19:28	19:42	20:07	20:52	21:37
新地団地		18:34	18:54	19:14	19:29	19:43	20:08	20:53	21:38	
中島		18:35	18:55	19:15	19:30	19:44	20:09	20:54	21:39	
鈴ヶ原		18:36	18:56	19:16	19:31	19:45	20:10	20:55	21:40	
杉下		18:37	18:57	19:17	19:32	19:46	20:11	20:56	21:41	
北バイパス新須屋	18:38	18:58	19:18	19:33	19:47	20:12	20:57	21:42		
バスから鉄道へ接続										
熊本電鉄 新須屋駅	藤崎宮方面	18:51	19:06	19:21	19:36	19:51	20:41	21:11	22:11	
	御代志方面	18:55	19:10	19:25	19:40	20:45	21:15	21:45	21:45	

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(5) ソフト施策の取り組み状況【④JR肥後大津駅～本田技研 通勤バス実証実験(大津町)】

○大津町渋滞対策プロジェクトチームが主体となり、実証実験としてR5年12月18日～22日に無料の通勤バスを運行した。

渋滞対策のため
1人でも多くの従業員の皆様のご参加をお待ちしております。

未来へつなげ！
ノーマイカー5days

大津町企業向け
**通勤バス
実証実験**

**無料
通勤バス**



**実証実験 2023年
実施日 12月18日(月)～12月22日(金)**

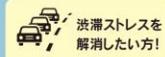
通勤バスを利用する3つのポイント

JR 肥後大津駅を起点に
本田技研工業や室工業団地まで
無料通勤バスを運行

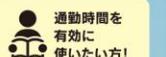
バスや鉄道を活用して
渋滞回避！交通事故防止！

渋滞対策のための
通勤バス導入に向けた検討実施

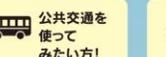
未来へ繋げるために当日の実証実験に参加してみませんか。



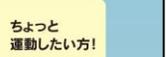
渋滞ストレスを
解消したい方！



通勤時間を
有効に
使いたい方！



公共交通を
使って
みたい方！



ちょっと
運動したい方！

主催者：大津町渋滞対策プロジェクトチーム
(本田技研工業(株)熊本製作所、(株)構造計画研究所、路線バス 5 社共同経営推進室、大津町、熊本県北広域本部)

運行に関するお問い合わせ：路線バス 5 社共同経営推進室 TEL096-312-0588(電話は平日9時～18時で不在の場合がございます)
Mail: kyodokeiei@kumamoto toshibus.co.jp

無料通勤バスご案内



乗車位置はコチラ ▶  地図での確認はコチラ ▶ 

■行き(朝)

【到着】 熊本方面より 肥後大津駅	無料 通勤バス	【乗】 大津駅前	【降】 室工業団地	【乗】 本田技研 工業前	【降】 本田技研 工業南門前
5:57	1 便目	6:01	6:07	6:11	6:15
6:28	2 便目	6:32	6:39	6:43	6:47
6:52	3 便目	6:56	7:03	7:07	7:11
7:08	4 便目	7:12	7:20	7:24	7:28
7:25	5 便目	7:29	7:37	7:41	7:45
7:40	6 便目	7:44	7:52	7:56	8:00
7:52	7 便目	7:56	8:04	8:08	8:12
8:04	8 便目	8:08	8:15	8:19	8:23
8:17	9 便目	8:21	8:28	8:32	8:36
8:26	10 便目	8:30	8:36	8:40	8:44

【乗】：乗車のみ 【降】：降車のみ
※道路状況により遅れる場合がございます

■帰リ(夕)

無料 通勤バス	【乗】 本田技研 工業南門前	【降】 本田技研 工業前	【乗】 福岡高校 入口	【降】 大津駅前	【到着】 熊本方面 肥後大津駅
1 便目	15:58	16:00	16:03	16:12	16:22
2 便目	16:32	16:35	16:38	16:46	16:56
3 便目	16:48	16:51	16:54	17:03	17:13
4 便目	17:07	17:10	17:13	17:22	17:32
5 便目	17:19	17:22	17:25	17:34	17:44
6 便目	17:46	17:49	17:52	18:02	18:12
7 便目	17:57	18:00	18:03	18:13	18:23
8 便目	18:11	18:14	18:17	18:27	18:37
9 便目	18:27	18:30	18:33	18:43	18:53
10 便目	18:50	18:53	18:56	19:06	19:16
11 便目	19:13	19:16	19:19	19:28	19:38
12 便目	19:36	19:39	19:42	19:51	20:01
13 便目	20:23	20:26	20:29	20:37	20:47

【乗】：乗車のみ 【降】：降車のみ
※道路状況により遅れる場合がございます

肥後大津駅(北口)～本田技研工業前は
一般路線バスもご利用いただけます。
詳しくはコチラから検索
※一般路線バスは通常運賃がかかります。



肥後大津駅発着以外の時刻表は
JR九州の公式サイトをご確認ください。
詳しくはコチラから検索
※JRは通常運賃がかかります。



4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(6) 対策検討(案) ①対策期間の考え方

○TSMC新工場を含む周辺開発動向を踏まえ、今後道路事業を検討すべきタイミングを短期(概ね3年以内)と中長期(4年以上)に分けて検討した。

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11~
TSMC新工場	第一工場 建設	● 第一工場 生産開始		第二工場 建設		● 第二工場 稼働目標	
企業進出 産業用地造成など		産業用地造成		企業立地			
周辺・広域 交通計画	周辺地域への関連企業の進出	● 仮)南方左折レーン 設置 ● 仮)南方右折レーン 増設 ● 大津植木線 辻久保工区開通予定 (目標)		● 新山原水線開通予定 ● 菊陽空港線開通予定		● 大津植木線多車線化 (目標) ● 合志ICアクセス道路開通予定 (目標)	● 竹迫・第二テクノ線 開通予定(目標) ● 空港アクセス鉄道 (R16開業目標)



TSMCや関連企業の進出が
相次ぐ
短期:~3年



計画中の道路事業が徐々に完成、
周辺道路NWが概成する
中長期:4年~

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(6) 対策検討(案) ②想定される短期対策メニュー案 (～3年程度)

【ソフト施策】

○交通事業者や周辺企業の渋滞対策効果のデータ検証を実施し、TDM施策を支援する取組を優先的に検討・実施する。

【ハード対策】

○中長期的なハード対策を見据えて、**交差点部を先行して改良する対策等**が考えられる。

ハード施策

①TSMC流出側(タピーク時)の交差点改良を検討
⇒朝ピーク時のTSMC流入の渋滞については、TSMC付近の交通容量不足がボトルネック。流入アクセス路に関する対策効果は限定的＝事業中の対策の早期完了、特に大津植木線の拡幅を推進。
⇒タピーク時のTSMC流出方向に関しては、国道57号・国道325号などの多車線道路に接続するためのアクセス道路も複数あり、交通が分散するので交差点改良等の検討余地がある。

②大津植木線周辺交差点の改良
⇒大津植木線多車線化に時間を要するため、信号制御の見直しや交通量調査を実施し、渋滞の要因に合わせて周辺交差点の改良を検討

ソフト施策

①交通事業者と協力したソフト対策(手段の変更)の実施・支援
⇒交通事業者の渋滞対策に関する取組は国・県・自治体も対外的に広報するなど、企業イメージアップなどにつながることでTDM施策促進につながる
⇒企業・自治体間の連携強化で、より効果的なソフト施策の検討・見直し等を支援

②周辺企業(東京エレクトロン九州株等)のソフト施策(時差出勤等)の実施・支援
⇒**時差出勤による時間帯別の時間短縮効果**や周辺地域への好影響(地域貢献)の状況を**ETC2.0でデータ分析し、更なる施策展開の支援**を行う
⇒特に対策効果の大きい通勤移動(ターゲット)と目標を分析し、通勤時間や手段・経路の変更による違い等を整理する
⇒地域企業等の渋滞対策に関する取組は**国・県・自治体も対外的に広報**するなど、企業イメージアップなどにつながることでTDM施策促進につながる

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

(6) 対策検討(案) ④ロードマップ(役割分担)

		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11~	備考	
		短期:3年程度 (TSMCや企業進出が完了)				中長期:4年後~ (道路事業鉄道が徐々に概成)			対策時期未定	
開発計画	合志市	■ 関連企業の進出・宅地造成				■ 企業進出の継続				
	菊陽町	● 第一工場建設		● 第一工場生産開始		● 第二工場建設		● 第二工場稼働目標	第二工場は熊本県内に建設と公表	
	大津町	■ 関連企業の進出				● JR新駅設置 ■ 企業進出の継続				
	周辺地域	■ 産業用地造成				■ 企業進出操業開始				
	熊本河川国道	熊本河川国道								
道路事業の展開	熊本県	●(仮)南方左折レーン設置			●新山原水線開通予定			●大津植木線多車線化(目標) ●合志ICアクセス道路開通予定(目標)		☑国道387号拡幅 ☑国道443号 空港北側拡幅 ☑県道大津植木線の主要交差点の立体化
	合志市	大津植木線辻久保工区開通予定(目標)								
	菊陽町	●(仮)南方右折レーン増設		●菊陽空港線開通予定			●竹迫・第二テクノ線開通予定(目標)		☑杉並木公園線 ☑新IC~集積エリアの連絡道路	
エリアWG	地域の交通課題	■ 交通量調査実施				■ 継続実施で変化把握				
	将来交通需要予測	■ 開発交通量予測								
	課題に対する対策検討	【短期】ソフト対策実施・支援 交差点改良等				■ 継続実施 効果検証→対策				
		■ 【中長期】対策検討				■ 【中長期】計画事業後の課題把握 新たな対策実施検討・実施				

4. 半導体工場進出に伴う渋滞対策

【参考】半導体工場の進出

- TSMC社と国内自動車メーカー等が共同で、菊陽町に半導体工場を建設中の 子会社JASM(株)[※]に追加出資を行い、熊本県に第二工場を建設することを発表。操業予定は2027年度。
- 現在建設中の第一工場と合計すると 総投資額が約3兆円、雇用は約3,400人となる見込みである。

※正式名称: Japan Advanced Semiconductor Manufacturing株式会社

【記者発表資料: JASM第二工場の建設について】



SONY

DENSO

TOYOTA

JASM Set to Expand in Kumamoto Japan

HSINCHU, Taiwan, R.O.C., Feb. 6, 2024 – TSMC (TWSE: 2330, NYSE: TSM), Sony Semiconductor Solutions Corporation (“SSS”), DENSO Corporation (“DENSO”) and Toyota Motor Corporation (“Toyota”) today announced further investment into Japan Advanced Semiconductor Manufacturing, Inc. (“JASM”), TSMC’s majority-owned manufacturing subsidiary in Kumamoto Prefecture, Japan, to build a second fab, which is scheduled to begin operation by the end of the 2027 calendar year. Toyota will also take a minority stake. Together with JASM’s first fab, which is scheduled to begin operation in 2024, the overall investment in JASM will exceed US\$20 billion with strong support from the Japanese government.

In response to rising customer demand, JASM plans to commence construction of its second fab by the end of 2024. The increased production scale is also expected to improve overall cost structure and supply chain efficiency for JASM. With both fabs, JASM’s Kumamoto site is expected to offer a total production capacity of more than 100,000 12-inch wafers per month starting from 40, 22/28, 12/16 and 6/7 nanometer process technologies for automotive, industrial, consumer and HPC-related applications. The capacity plan may be further adjusted based upon customer demand. With both fabs, the Kumamoto site is expected to directly create more than 3,400 high-tech professional jobs.

With this investment, TSMC, SSS, DENSO and Toyota will hold equity stakes of approximately 86.5%, 6.0%, 5.5%, and 2.0% in JASM, respectively. The closing of the transaction among JASM, TSMC, SSS, DENSO and Toyota are subject to customary closing conditions.

第一工場を含めると 200億ドル(約2兆9,600億円※)の設備投資となり、日本政府からの強力な支援を受ける見込み。

※1ドル148円で換算

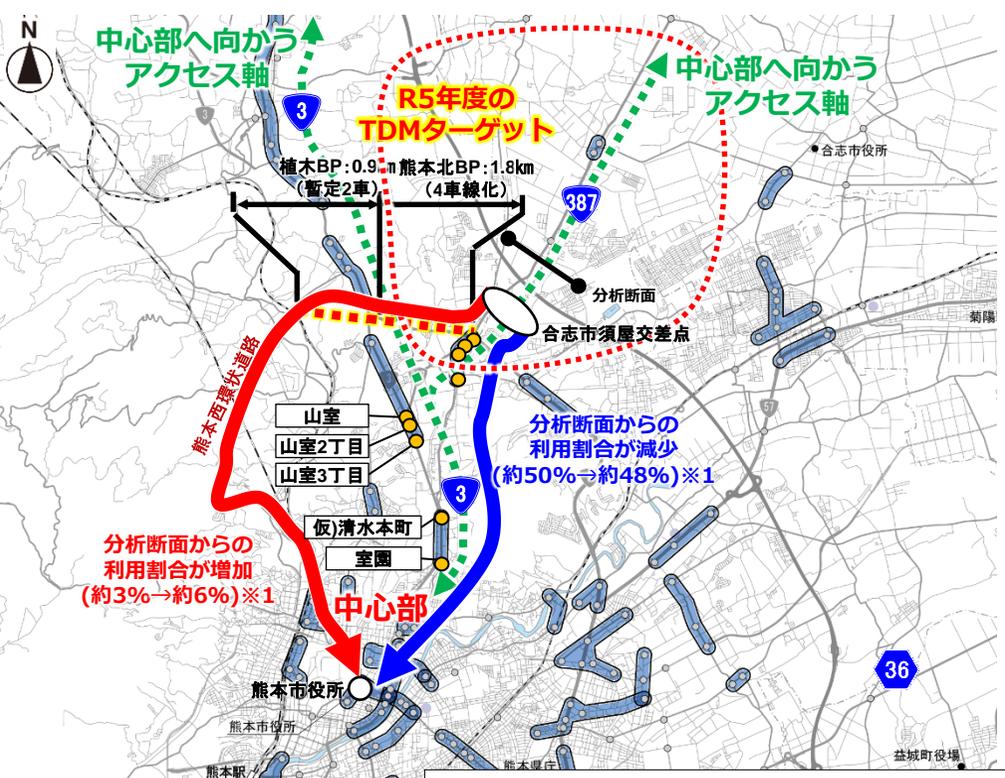
第一工場と合わせて計3,400名以上の先端技術に通じた人材の雇用を見込んでいます。

5. 熊本西環状道路を活用したルートマネジメント施策について(TDM施策)

(1) 今年度以降の施策検討(取組内容案)

○これまでの検討を踏まえ、国道3号や国道387号を利用し熊本市中心部へ通勤している方を対象に「西環状道路への経路転換」と「時差出勤」の2手法を組み合わせた施策を実施する。

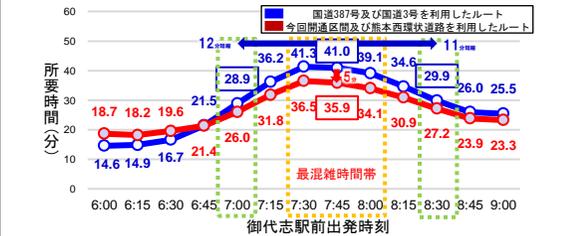
● 植木BP・熊本北BP供用後における主要渋滞箇所の交通状況



● 施策による効果が期待できる主要渋滞箇所

※1:ETC2.0プローブ情報(供用前:R5.1.16-R5.2.3, 供用後:R5.2.6-R5.2.24)
 ※2:ETC2.0プローブ情報(R5.10月)

【合志市須屋交差点から熊本市役所までの所要時間※2】



● 今年度以降の取り組み内容(案)

【ポスター案】

～熊本市中心部へ通勤される皆様へ～
朝の渋滞 避けてみませんか？

国道3号の様子(熊本駅前付近)

国道3号の渋滞を避けるための2つの提案

その① 通勤ルートの変更
 昨年2月に開通した植木バイパス・熊本北バイパスや熊本西環状道路を経由すると、朝の混雑時でも約10分の時間短縮が期待できます。

その② 出勤時間の変更
 出発時間を「早く」または「遅く」すると、通勤時間は約10～20分短縮することが期待できます。

取り組みに参加する4つのメリット

- 通勤時間短縮
- 時間の有効活用
- 燃料代等の経費削減
- 通勤ストレスの緩和

SUSTAINABLE GOALS

取組み周知内容	
記者発表	熊本河川国道事務所HP
①チラシ配布ポスター設置	熊本河川国道事務所、熊本県庁、熊本市役所、合志市役所、菊池市役所、警察署、SA・PA、沿線ガソリンスタンド、コンビニ、熊本市中心部立地企業
②SNS	X(熊本河川国道事務所・合志市・菊池市)、LINE(熊本市)、公式アプリ(菊池市)
③自治会回覧板	熊本市北区、合志市、菊池市
④関係団体HP	熊本河川国道事務所、熊本県、熊本市、合志市、菊池市

※各手法の実施時期については検討中

⇒国道387号沿線を中心にチラシ・ポスターを配布し、新たな移動ルートの利用促進を検討

5. 熊本西環状道路を活用したルートマネジメント施策について(TDM施策)

(1) 今年度以降の施策検討(スケジュール案)

- 年度末に向けて広報の実施を開始できるように関係者間協議を実施予定。
- 広報の実施は一度に実施せず、①沿線地域への広報、②周辺地域への広報、③到着地周辺への広報、と段階を追って実施予定。広報を複数回に分けて実施することで、経路転換の状況に応じて施策内容を調整を行う予定。

徐々に広報を実施する地域を拡大

年度	令和5年度												令和6年度												夏						
	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月									
	21	28	4	11	18	25	3	10	17	24	31	7	14	21	28	5	12	19	26	2	9	16	23	30		7	14	21	28	4	11
全体工程	施策の実施についての計画・ 広報資料の作成・情報提供先との調整									広報の実施 ①沿線地域への広報 → ②周辺地域への広報 → ③到着地周辺への広報												令和6年度第1回渋滞協議会での実施報告									
													事後アンケート・プローブデータ等の分析(効果検証)																		
①チラシ配布・ポスター設置	原稿の作成・配布に向けた準備									チラシ・ポスター等の配布(沿線の商業施設等から徐々に配布)									チラシ・ポスター等の配布												
②SNS	SNSでの発信に向けた動画の作成									SNSへの動画投稿(熊本河川x)			SNSへの動画投稿			動画の再度投稿(要調整)															
③自治会回覧板										広報紙・回覧板への掲載調整						広報紙での周知・チラシ回覧															
④関係団体HP										HP掲載に向けた調整						関係団体HP掲載						掲載期間の延長(要調整)									

- 最新の交通データを収集・整理し、主要渋滞箇所の交通状況のモニタリングを実施していく。
- 構築した検討体制により、モニタリング結果等を有効に活用し地域毎の渋滞対策の検討を推進していく。

“交通渋滞対策協議会”による議論

- 最新の交通データによる渋滞状況の検証
- 地域の交通状況の変化等に対する専門的見地からの検証 等

“エリアワーキング”による議論

- 交通状況のモニタリング（主要渋滞箇所のフォローアップ）
- 地域の交通課題の共有
- ソフト・ハードを含めた具体的な対策の検討・調整 等

7. 話題提供（小国町での渋滞対策事例）

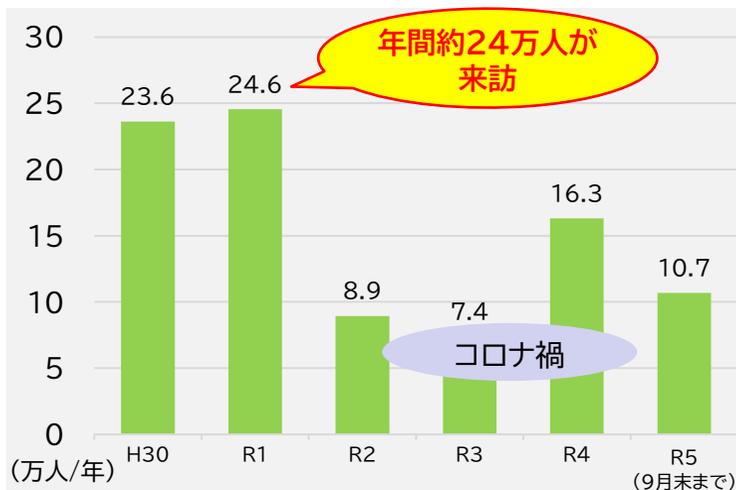
小国町におけるオーバーツーリズム対策(渋滞対策事例)

- 鍋ヶ滝公園は年間約24万人(令和元年度)が来訪する小国町を代表する観光スポット。
- 近隣の旧小学校グラウンドを活用した臨時駐車場の設置とシャトルバス運用等の対策を実施していたが、満車時には最大2～3時間の待ち時間が発生していた。
- オーバーツーリズム解消に向け、駐車場容量に合わせた事前予約システムを導入。(R3.11月～実証実験として開始)
- 交通渋滞の緩和と園内の混雑が解消され、「世界の持続可能な観光地TOP100」に選出されるなど評価を受けた。

【位置図】



● 鍋ヶ滝公園来園者数の推移



● 予約システム概要

- ・現在は大型連休に完全予約制として運用中
- ・1日の予約上限数は1,870名

小国町
COUNTY

鍋ヶ滝
NABEGATAKI

OGUNI TOWN
3RD PLACE
GOVERNANCE, RESET & RECOVERY

GREEN DESTINATIONS
TOP 100
2022
STORIES

小国町は「世界の持続可能な観光地TOP100選2022」において GOVERNANCE, RESET & RECOVERY (観光地のガバナンス体制の構築、観光地の再生) 部門で第3位を受賞しました。

Green Destinations Story Awards
AWARDED
in the category
Governance, Reset & Recovery

ITB BERLIN

鍋ヶ滝は、2021年11月4日より「事前予約制入園」となります！

オンラインで予約とチケット購入できます。

お問い合わせ：小国コールセンター TEL:0570-200-585



臨時駐車場の混雑



園内の混雑

▲コロナ禍前の混雑状況

← 交通渋滞対策等が評価され、2022年「世界の持続可能な観光地TOP100選」に選出。

【出典】自治体提供資料をもとに作成